



DIGITAL MIXING CONSOLE
CATALOG





圧倒的な音響処理能力で、音質、操作性、拡張性のすべてにおいて
他を凌駕してきた “ SD Series ”。

ワールドツアーのスタンダードコンソールの地位を確立してもなお前進を続け、
複雑かつ大規模化するライブサウンドに余裕をもって対応できる
“ Quantum Series ” が登場。

より速く、より効率的で、よりパワフルな
ミキシングの次なるステップへ。





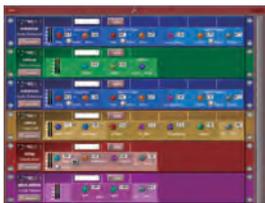
CONTENTS

Quantum 7	P.08	Rack.....	P.26
Quantum 5	P.10	S21, S31.....	P.30
Quantum 338	P.12	4REA4	P.32
SD 10	P.14	Solutions	P.34
SD 12-96.....	P.16	Immersive In-Ear Mixing/ Personal Monitoring.....	P.38
SD 8	P.18	Relationship based on cooperation.....	P.42
Quantum 225	P.20	Waves SoundGrid	P.44
SD 9	P.22	Product Comparison	P.46
SD 11i	P.24		

Quantum Series SD Series

DiGiCo is the best tools you can lay your hands on.

■ 全モデル共通の操作性 一度操作を覚えてしまえば、他のモデルも迷うことなく操作可能。



Effect Rack
ステレオエフェクターがロード可能。



GEQ Rack
フェーダーがセンターにあり、常に0dBの位置を確認可能。



Multi-band Compressor
帯域可変式のマルチバンドコンプレッサーを3つ装備。



スナップショット
データの保存や呼び出しを瞬時に行える。
数は無制限。

全モデルを通して、ダイナミクスの調整画面などすべてのコントロールが同じデザインで構成されているため、一度操作を覚えてしまえば他のモデルも迷うことなく操作できます。カスタムバンクやマクロスイッチなど操作を効率化する優れた機能を搭載しており、快適なオペレーションを実現。エフェクト群も豊富で、ダイナミクスにはコンプ、ゲートにディエッサーとダッカーを追加。Waves社の豊富なプラグインエフェクトも追加できるオプションも用意しており、多彩な音作りが可能です。

- データはUSBメモリに記録でき、バックアップや他のコンソールへの転送が簡単です。
- PCでシステム設定を組めるほか、リモートコントロールが可能なiPad用のソフトウェアも無償でダウンロード可能。(http://www.digico.biz) (→P.07)



大型のタッチスクリーン
フェーダーに対応する12系統を表示。

全モデルに大型のタッチスクリーンを搭載しています。Quantum338/225には17インチ、その他のモデルは15インチを採用して、視認性を向上。フェーダーに対応する12系統のチャンネルセクションを一度に表示します。

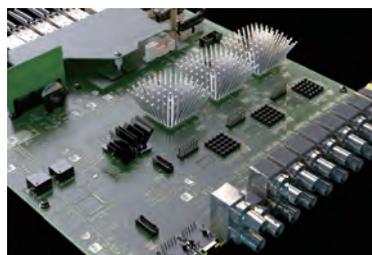
フェーダーは、不用意に動かないようにブレーキがかかる100mmのタッチセンサー式を採用しています。

■ 圧倒的な音響処理能力

Quantum Series

3つのFPGAを連動させた驚異的なパワーとスピード

STEALTHの第4世代にあたるQuantumは、第7世代の最新FPGA(Field Programmable Gate Array)をもとに開発されたテクノロジー。以前は不可能だったFPGAの複数レイアウトを可能にし、圧倒的な処理能力をさらに向上させています。すべてのAUXセンドに入力チャンネルと同等のEQやダイナミクスの機能を装備した「Nodal Processing」をはじめ、チャンネルストリップの新しいアルゴリズムを採用した「Mustard Processing」や「Spice Rack」、「True Solo」など、革新的なプロセッシングも追加され、柔軟なミキシングが行えます。



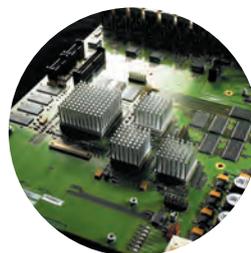
Quantum Seriesのエンジンボード

SD Series

“STEALTH Digital Processing(ステルス・デジタルプロセッシング)” による圧倒的な処理能力

フローティングポイントで動作するFPGAテクノロジー「Super FPGA」をベースに、飛躍的に効率を向上させる高性能チップ「TigerSHARC」を搭載。圧倒的な処理能力とフローティングポイント演算による広大なヘッドルームやダイナミックレンジは、音質全般を上質にし、品位を高めます。ライブ、レコーディング、ブロードキャスト、どのシーンにおいてもオペレーターの意図するサウンドを実現します。

- ブロードキャストやシアターに適した機能を追加するバージョンアップも可能です。



FPGAとSHARC





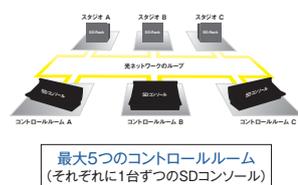
HTL (Hidden Till Lit)
フルカラーLEDでチャンネルを簡単に識別。
※Quantum SeriesとSD 12-96に搭載

■ 全モデル対応のI/Oラック群

I/Oラックは、DiGiCoの全モデルに対応します。入出力はカード方式を採用しており、現場の規模や用途に合わせてカードを選択します。多様な選択肢から必要なカードを自由に選んで、オペレーター好みのラックに仕立てられます。ラックは、MADIやオプチカルでコンソールと接続してネットワークを構築。SD-Rack Seriesでは、オプチカルで最大14台、コンソールを最大5台まで接続可能。システム内で最大504chの入出力を96kHzのリダントループでつなぎます。

※AVIOMやDanteのネットワークに対応したカードも用意しています。

アプリケーション例

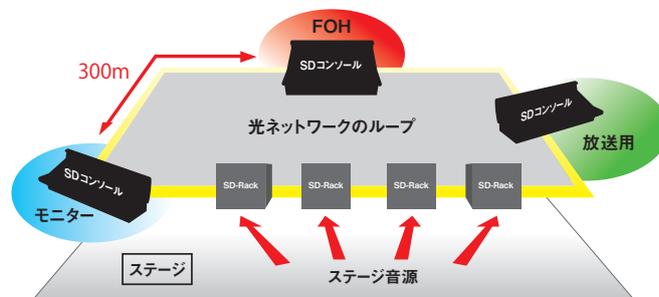


光ネットワークシステムで機材を接続
光ネットワークで別の場所にあるスタジオとQuantum/SD Seriesのコンソールを接続できるので、タスクに応じた柔軟なシステムを構築できます。最大でQuantum/SD Seriesコンソールを5台、SD-Rackを14台まで接続可能。504chのI/Oを共有できます。

アプリケーション例

SRと放送の同時運用

3台のQuantum/SD Seriesのコンソールと4台のSD-RackをOPTOCOREの光ネットワークのループでつなぎ、リダント機能強化。2Gシステムで、コンソール間の距離は最大300m。3台のQuantum/SD Seriesコンソールは、ローカル/OやSD-Rackに入力された信号を共有し、それぞれ独自のミキシング操作を行います。SD-Rackの出力は、ループ上にあるどのコンソールにも自由に割り当てられます。光ネットワークシステムで既存のシステムにコンソールを増設することでサブミックスとローカルの音源を共有・分配が可能。



■ ゲイントラッキング

デジタルゲイントリムがアナログゲインと密接に関係して動作するDiGiCo特有の機能。全モデルに搭載されており、ラックの入力を共有しているコンソール間のゲイン調整に有効。

コンソールのモニター表示 動作範囲は、±40dBの範囲です。

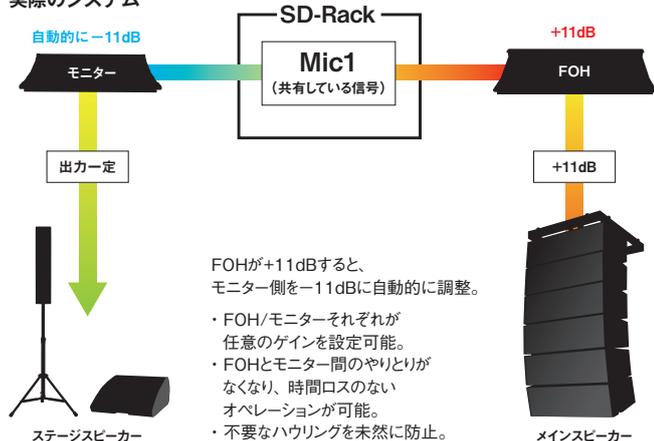


例えば、ある入力をFOHのコンソールとモニターコンソールで共有している場合、今までのシステムだとFOHがアナログゲインを0dBから+11dBにするとモニターも+11dBになるため、オペレーター同士が連絡を取り合ってゲインの調整をする必要がありました。

ゲイントラッキングは、FOHがアナログゲインを+11dBあげると、それに反するようにモニターのデジタルゲイントリムが自動的に-11dB動き、モニターの出力のレベルを一定に保ちます。

それぞれが任意のゲインを設定できるため、オペレーター間でのやりとりがなくなります。時間ロスのない的確なオペレーションが可能になり、不要なハウリングを未然に防ぎます。

実際のシステム



ゲイントラッキングの機能は、1台のミキサー内でも使用可能です。例えばFOHミキサーでステージモニターもコントロールする場合(いわゆる表返し)、同じ入力信号を二つのチャンネルに分けてゲイントラッキング機能を使用することで、それぞれのコントロールが可能になります。同様に同じ信号を多くのマトリクス出力などにルーティングする場合もバス側のコントロールだけではなく入力チャンネル側でのコントロールも可能になります。

現在では多くの機能のひとつとなっているゲイントラッキング機能ですが、DiGiCo社では前世代の機種から搭載しており、実際の現場で利用されてきています。他メーカー製品でも同様の機能を持つようになった今日でも、世界標準機となったDiGiCoミキシングコンソールの現場力を示す機能のひとつとなっています。

■ Quantum特有の機能

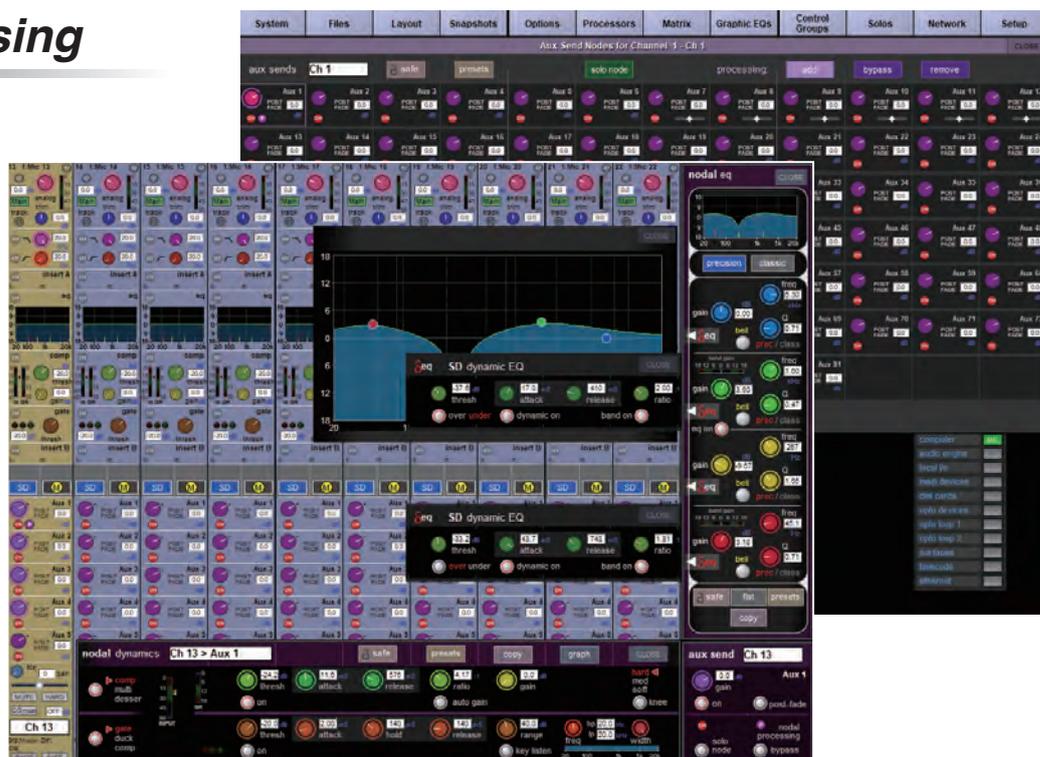
第7世代の最新FPGAをもとに開発されたQuantumは、96kHz標準の高音質はもちろん、最新のプロセッサ技術とシステム設計を活用しています。以前は不可能だったFPGAの複数レイアウトを可能にしたことにより、3つが一体となって動作。他の追随を許さない圧倒的な処理能力をさらに向上させ、最大2,000チャンネルを96kHzで458のプロセッシングパスへ送信できる高い処理能力を実現しています。

STEALTH Digital Processingで搭載されたSHARCは第4世代に入り、Quantumに搭載された3つのSHARCはFPGAの補間アルゴリズムを制御。あらゆるエンジニアが違いを感じる、温かみのあるアナログ感を生み出しています。



Nodal Processing

Nodal Processingは、すべてのAUXセンドに入力チャンネルと同等のEQやダイナミクスの機能を割り当てられる新しい機能です。つまり、AUXセンドを独自のチャンネルに変えて、それぞれのセンドに1チャンネル分のプロセッシングを加えられます。それぞれのアーティストに合わせた細やかなミックスが実現できるため、劇場などで使用される小型のパーソナルモニター・ミキサーのような役目を果たします。



True Solo

True Soloは、Nodal Processingをベースにモニターエンジニアのニーズにフォーカスして開発されました。入力が入ったソロになったとき、TrueSoloパネルでアーティストの出力バスを選択すると、出力処理がエミュレートされ、アーティストが聞いているのと全く同じように音声を聞くことができます。どのように聞こえるかを推測することなく、正確なモニタリングが可能です。Nodal Processingと組み合わせることで、すべてのモニターエンジニアがクリエイティブなミキシングを提供できる、究極のツールセットとなります。



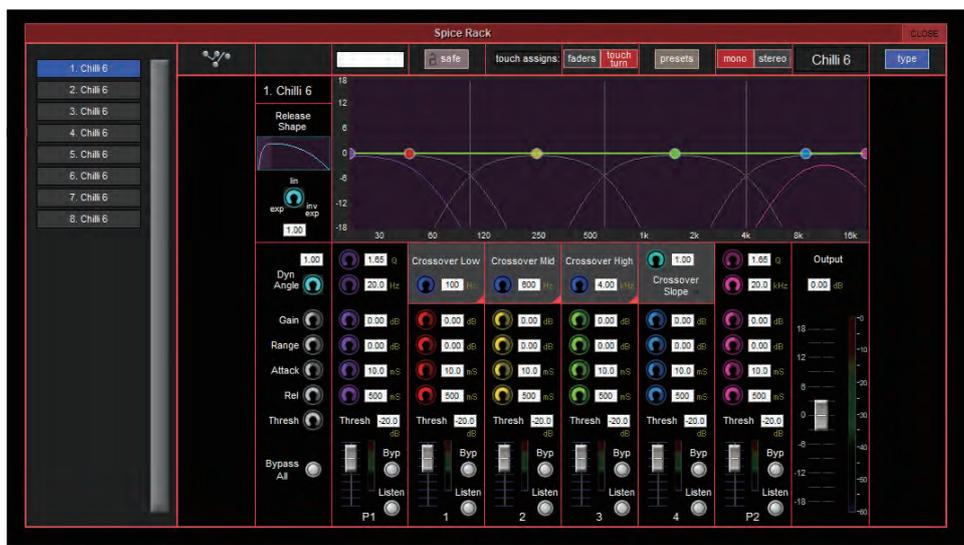
Mustard Processing

Mustard Processingは、チャンネルストリップの新しいアルゴリズムです。標準のSDプロセッシングと組み合わせて使用でき、2つのプリアンブ、オールパス・フィルターを含む4バンドEQ、4種類のコンプレッサー、ゲート/ダッカーから選択して既存のチャンネルストリップに追加できます。



Spice Rack & Chilli 6

Spice Rackは、内部のFX(ディレイ、エンハンサー、コーラス、ピッチシフター、リバーブ)とは別に追加されるモノラルエフェクトラックです。プラグインスタイルに対応しており、任意のエフェクトを挿入してラックを構築できます。Chilli6は、任意の位置の任意のチャンネルタイプに自由に挿入できる6バンドのマルチバンド・コンプレッサー/エクスペンダー。リリースの形状を制御する独自機能を含め、すべてのパラメーターを完全にコントロールできます。ボーカルや楽器をシャープにするだけでなく、問題のある周波数にフォーカスして必要とするコントロールを行うのに理想的なエフェクターです。



iPad用ソフトウェア

Quantum APP / SD APP / S APP ダウンロードフリー



iPad用リモートコントロール・アプリケーションソフトウェア

■ ワイヤレスでコンソールを制御するためのiPad用アプリケーション。ステージや客席などで、実際に音を聞きながら遠隔操作が可能。

主な機能

- チャンネル設定：±48V、位相、アナログゲイン、デジタルトリム、チャンネルディレイ、インサートポイントのON/OFF、メーター
- ミックス：チャンネルレベル、Main/Alt入力、パン、ミュート、ソロ、フェーダーレベル、チャンネルプリセット、メーター
- フィルター/EQ：4バンドEQ、HPF/LPF、ダイナミックEQパラメーター、プリセット
- ダイナミクス：すべてのダイナミクスパラメーター
- AUX：センドレベル、ON/OFF、パン
- パスルーティング：バスへの入力またはグループチャンネルのアサインメント
- マクロ：コンソール上でOSCマクロと定義されたマクロ機能へのアクセス
- スナップショット：新規インサート、リコール、アンデュー、アップデート、リネーム、削除、ノート表示
- マトリクス：センド、ON/OFF、マトリクス入力レベル、プリセット
- グラフィックEQ：32フェーダーと各ユニットのON/OFF、全バンドのフラット化、プリセット
- 保存



Quantum APP



SD APP
(SD Core2)



S APP

Quantum 7

第7世代FPGAデバイスを使用して開発された
DiGiCoコンソール史上最速、最先端のフラッグシップモデル。



Quantum 7 オープンブライス

Q7-56EXHD-32B with SD-Rack (HMA) / Q7-WS (-HMA / -NC / -ST)

※既存のSD 7をQuantum 7にアップグレードが可能です。詳細はお問い合わせください。

Quantum 7

入力チャンネル	バス	ソロバス	マトリクス	コントロールグループ 選択式 (VCA、ムービングフェーダー、ミュートグループ)	サンプリングレート
最大256chプロセッシング (入力チャンネル)	最大128ch (AUX/GRPの総計)	2 (True Solo付き)	最大48入力×48出力	36	96/48kHz、24bit

最新・最速のオーディオ処理能力

- 第7世代の最新FPGAをベースに開発された高性能なデジタル・ミキシング・コンソール。圧倒的な音響処理能力をさらに拡張。よりパワフルに進化したミキシング機能を提供。
- Quantumエンジンの内部では、最大2,000チャンネルを96kHzで688のプロセッシングバスに送信可能。新しいGTXポートは6.6GHzで動作し、最速のデータ送信を実現。
- 3基の第4世代SHARCがFPGAの補間アルゴリズムを制御。暖かいアナログ感覚を生成。

圧倒的な音響処理能力が生み出す、革新的なプロセッシング

- Quantumエンジンによる圧倒的な処理能力により、「Nodal Processing」「True Solo」「Mustard Processing」「Spice Rack」の革新的なプロセッシング機能 (P.06-07) を使用可能。
 - ・Nodal Processing: 256
 - ・True Solo: 2
 - ・Mustard Processing: 64
 - ・Spice Rack: 16モノ / 8ステレオ

リダンダント機能を標準装備

- Quantumエンジンを2基搭載。コントロールコンピューター、オーディオエンジン、ソフトウェアのアプリや重要なワークサーフェスのコントロールなど、すべてがリダンダントシステム上で複製。
- デュアル電源搭載。

超大型システムも可能にする構成力と豊富な入出力系統

- 標準でオプティカル端子を装備しており、最大5台のSDシリーズコンソールと最大14台のSD-Rackを接続して504chの大規模システムを96kHzで構築可能。オプションでデュアルループにすれば、1008chのIOを共有できる超大型システムが可能。
- UB MADIを内蔵。48ch (@48kHz) のPCIコーディングやプレイバックが可能。
- DMIカードを装着できるスロットを装備。現場に合わせた設定が可能。
- アップグレードキットなしでWaves Soundgridに対応可能。

OSC (Open Sound Control)

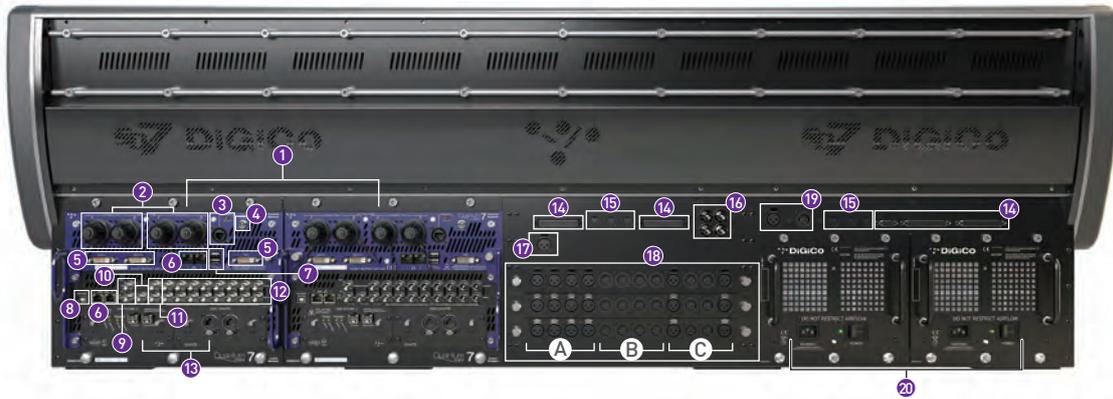
- DiGiCoのSDコンソールのサーフェスから、KLANG:technologiesなどOSCプロトコルに対応するデバイスの外部制御が可能。



■ 平常時



■ バックライト点灯時



- 1 エンジンA&B
リダンダント用のエンジンを搭載
- 2 オプチカル I/O
左:ループ1、右:ループ2(オプション)
HMA端子、OpticalCon、ST端子
より選択
デュアルのリダンダントループを組む
ことが可能
- 3 Wavesの端子
- 4 PCリセットボタン
- 5 DVIポート
1:Overview、2:未使用、3:テスト
- 6 Ethernet RJ45ポート
- 7 USBポート
- 8 UB MADI
- 9 AES/EBUクロック I/O
- 10 VIDEO REFERENCE クロック I/O
- 11 ワードクロック I/O
- 12 MADI インターフェイス
- 13 DMIカードスロット
- 14 GPIO
- 15 MIDI インターフェイス
- 16 VIDEO I/O
- 17 パラレルトークバックマイク
- 18 I/Oモジュール
A: Mic/Line Input
B: Line Output
C: AES/EBU I/O
- 19 SAMPTe I/O
- 20 電源
ホットスワップ可能

UPGRADE VERSION アップグレードバージョン

Quantum 7T



Quantum 7T for Theatre オープンブライズ

劇場や演劇に特化した
機能を備えたQuantum 7

- UKロンドンの劇場やミュージカルの
ニーズを取り込んだ機能を豊富に装備。
※オプションのアップグレードキットが必要です。

Quantum 7B



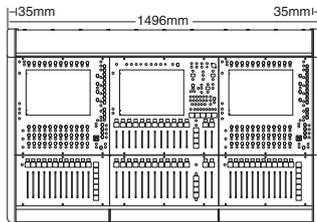
Quantum 7B for Broadcast オープンブライズ

放送中継の機能を
もちあわせたQuantum 7

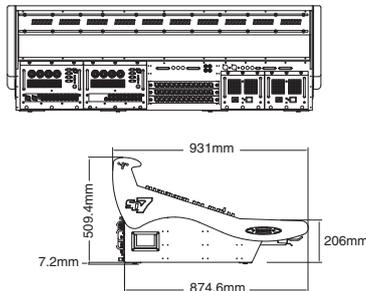
- Quantum 7の標準機能5.1chサ
ラウンドにミックスマイナス、スピーカ
ーセレクトなどのブロードキャスト固有の
機能を追加。
※オプションのアップグレードキットが必要です。

DIMENSION 寸法図

■ Quantum 7



質量: 141kg



with Orange Box

オプチカルリダンダントループを使用したDIGiCoコンソールのシステム内
に組み込んで、ライブ録音やストリーミング機器などの入出力を可能にし
ます。(P.35)



DMIスロットに、MOD-DMI-OPTOカード(左)とMOD-DMI-MADI-B(右)
カードを挿入しています。

OPTION オプション

※価格はすべてオープンブライズ

■ EX007Quantum



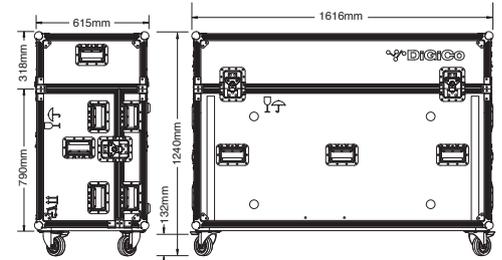
Quantum 7上で一度に制御できるチャンネル数と実質
フェーダーを拡張するユニット。2つの画面を搭載し、メ
ーターや機能はQuantum 7と同じ。経済的なCAT6ケーブ
ルで100m延長でき、Quantum 7のリモートコントロー
ラーとしても利用可能。
W976×H509×D931mm、80kg
※オプションでフライトケースも用意しています。(FC-EX007)

■ Q7-SCRIPT :
Quantum 7用スクリプトトレイ。

■ Q7-TUPG :
Quantum 7用シアターモデルへのアップグレードキット。

■ Q7-BUPG :
Quantum 7用ブロードキャストモデルへのアップグレードキット。

■ FC-Q7 : Quantum 7用フライトケース。



RACK ラック

SD-Rack ▶ P.26
SD-MINI Rack ▶ P.27

SD-NANO Rack ▶ P.27

MQ-Rack ▶ P.28

DQ-Rack ▶ P.28

D2-Rack ▶ P.29

※Dante接続用のDMIカードが必要

APPLICATION SOFTWARE

アプリケーションソフトウェア

iPad用リモートコントロール・
アプリケーションソフトウェア
「Quantum APP」を用意。▶ P.07

Quantum 5

視認性の高いディスプレイを3面搭載。
頻繁にアクセスする機能を中央に集め、操作性を向上。



Quantum 5 オープンブライス

Q5-56EXHD-32B with SD-Rack(HMA) / Q5-WS(-HMA/-NC/-ST)

Quantum 5

入力チャンネル	バス	ソロバス	マトリクス	コントロールグループ 選択式(VCA、ムービングフェーダー、ミュートグループ)	サンプリングレート
最大256chプロセッシング (入力チャンネル/AUX/GRP/ソロバスの総計)	最大128ch (AUX/GRP/LCR/5.1を含む マスター系/ソロバスの総計)	2 (True Solo付き)	最大36入力×36出力	36	96/48kHz、 24bit

視認性と操作性を高めた最新モデル

- 視認性の高い15インチの大画面を3面搭載。チャンネルやシステム全体の把握がしやすくレイヤー操作も少なくなるため、無駄のないオペレーションが可能。
- 2つのメーターブリッジは、各入出力チャンネルだけでなく、モノ、ステレオ、LCR、5.1chなどのシグナルレベルも表示可能。
- 頻繁にアクセスするマクロキーやスナップショットを中央部分に集中。ミックスポジションから至近距離でのオペレーションを実現。

圧倒的な処理能力と豊富な機能によるミキシング

- Quantumエンジンを搭載し、最大2,000チャンネルを96kHzで458のプロセッシングバスへ送信できる高い処理能力を実現。
- 複数のオペレーターによる操作も可能で、複雑なシステムにも対応。
- Quantumの革新的なプロセッシングを使用可能。
 - ・Nodal Processing:128
 - ・True Solo:2
 - ・Mustard Processing:48
 - ・Spice Rack:12モノ/6ステレオ
- SoundGrid Waves のポートも標準で装備。

静音設計

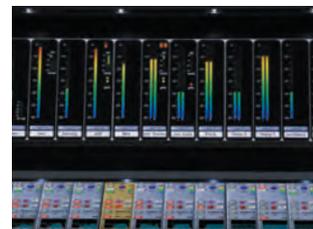
- ホットスワップ可能な2つのPSUはヒートシンクによる放熱方式を採用し、さらなる静音性を実現。客席の近くにも設置が可能。

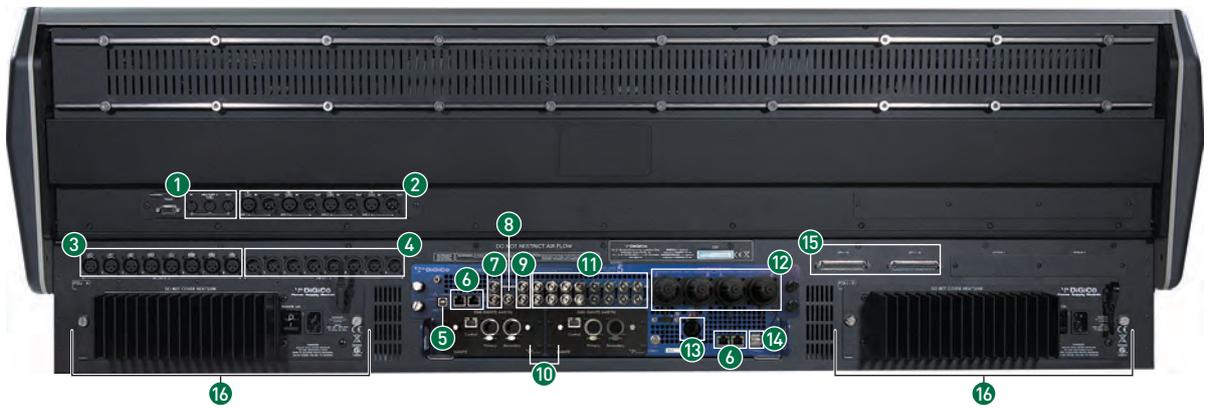
美しさ際立つサーフェス

- エンコーダーの周囲に記したLEDにより、チャンネルを明確に識別可能。屋外の太陽光の下でも優れた視認性を保ち、暗い場所で輝くフルカラーのサーフェスは美しさの極み。

OSC (Open Sound Control)

- DiGiCoのSDコンソールのサーフェスから、KLANG:technologiesなどOSCプロトコルに対応するデバイスの外部制御が可能。





- 1 MIDI インターフェース
- 2 AES/EBU I/O
- 3 LINE Input
- 4 LINE Output
- 5 UB MADI
- 6 Ethernet RJ45ポート
- 7 AES/EBUクロック I/O
- 8 VIDEO REFERENCEクロック I/O
- 9 ワードクロック I/O
- 10 DMIカードスロット
- 11 MADI インターフェース
48kHz時には4系統の
リダントが可能
- 12 Optocore (左:標準/右:オプション)
- 13 Wavesポート
- 14 USBポート
- 15 GPIO
- 16 電源
ホットスワップ可能

UPGRADE VERSION アップグレードバージョン

DIMENSION 寸法図

Quantum 5B



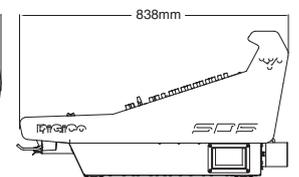
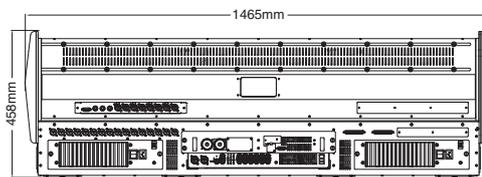
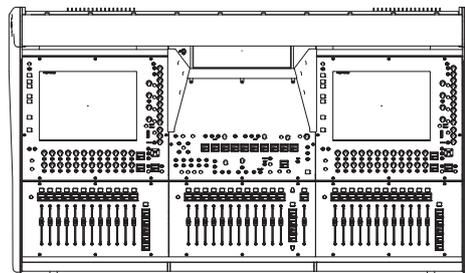
Quantum 5B for Broadcast

オープンブライズ

放送中継の機能をもちあわせたQuantum 5

- Quantum 5の標準機能5.1ch サラウンドにミックスマイナス、スピーカーセレクトなどのブロードキャスト固有の機能を追加。
- ※オプションのアップグレードキットが必要です。

Quantum 5



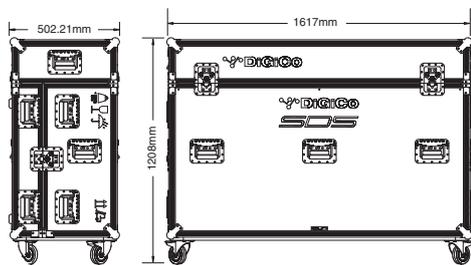
質量：116kg

OPTION オプション ※価格はすべてオープンブライズ

DMI CARDS DMIカード

Software ソフトウェア

- FC-Q5 : Quantum 5用フライトケース。



- Q5-BUPG : Quantum 5用ブロードキャストモデルへのアップグレードキット。

Quantum 5の背面にあるDMIカードスロットに挿入して入出力を拡張。(P.34)



- Quantum APP
Quantum Seriesをワイヤレスで制御するためのiPad用アプリケーション。



ステージや客席などで、実際に音を聞きながら遠隔操作が可能。

※Quantum APPの詳細はP.07参照



Apple Storeより
フリーダウンロード

RACK ラック

- SD-Rack ▶ P.26
- SD-MINI Rack ▶ P.27
- SD-NANO Rack ▶ P.27
- MQ-Rack ▶ P.28
- DQ-Rack ▶ P.28
- D2-Rack ▶ P.29

※Dante接続用のDMIカードが必要

3面の大型タッチスクリーンと32bit AD/DAコンバーターを搭載。
高速処理のQuantumエンジンでレベルの高いミキシングを
スマートにこなす高品位モデル。



Quantum338

オープンブライス

Quantum338 system with KLANG/Quantum338-WS with KLANG/Quantum338-WS

Quantum338

入力チャンネル	バス	ソロバス	マトリクス	コントロールグループ 選択式 (VCA、ムービングフェーダー、ミュートグループ)	サンプリングレート
128ch	最大64ch (AUX/GRPの総計)	2 (True Solo付き)	最大24入力×24出力	24	96/48kHz、 32bit

レベルの高いミキシングをスマートに

- 3面のタッチスクリーンと38フェーダーを搭載。128入力、64バス、最大24×24マトリクスを96kHz標準でのフルプロセッシングが可能。
- 32ビットのハイビットレートをもつAD/DAコンバーターを背面のローカルI/Oにも標準で搭載。音の再現性を高め、より原音に忠実なサウンドを提供。
- Quantumの革新的なプロセッシングを使用可能。
 - ・Nodal Processing:64
 - ・True Solo:2
 - ・Mustard Processing:36
 - ・Spice Rack:8モノ / 4ステレオ

優れた視認性と操作性

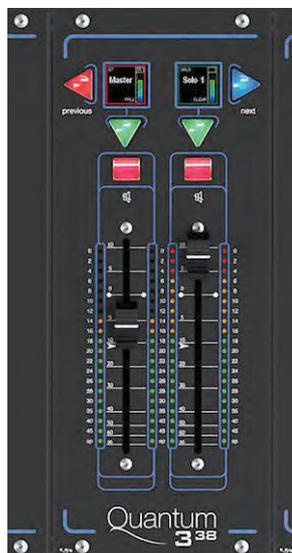
- 各タッチスクリーンは17インチ。1000nitの高い輝度で屋外の太陽光の下での視認性を確保。長く突き出した庇のようなフロントトップが影をつくり、目の負担を軽減。
- 各画面に12のチャンネルストリップを配し、ひと目で全体の把握と直感的な操作が可能。
- 中央画面をマスター画面に切り替えるボタンをマスターセクションに搭載。ワンタッチで切り替えられるので、マスターと各チャンネルを効率よく操作可能。
- サーフেস上にはHTLも健在で、フルカラーで明瞭に機能を区別。
- 背面のトップエンドに、ターコイズブルーのLEDを搭載。野外フェスなど複数のコンソールを使用する環境での識別が容易で、アーティストとのコミュニケーションに有効。

マルチコンソールによる大規模システムの中でも活躍

- QuantumやSDコンソール、I/Oラックとの互換性を持っており、最大504chの入出力を共有可能。オプションで光学コネクタを装備できるので、光学カループで構築された96kHzのリダントにも対応可能。
- DMIスロットにKLANGカードを組み込んだモデルも用意。KLANGの立体的なテクノロジーとNodal ProcessingやTrue Soloを活かし、IEMの現場を快適に。
- 48ch(@48kHz)のPCL録音やプレイバックを簡単に行えるUB MAD搭載。

ユーザーフレンドリーな装備

- フロントのアームレストの下に、ライトバーを追加。コンソールの下での作業に重宝。
- ヘッドホンは2つ同時に利用でき、ボリュームも別々にコントロール可能。
- バスパワー専用のUSBポートを左側のヘッドホンジャック横に装備。リモートコントロールやイヤホンなどで現場には不可欠となった各種デバイスの充電に便利。





- 1 GPI/GPO
- 2 RS422
- 3 MIDI
- 4 AES

32bit ローカル I/O

- 5 Mic/Line Input
- 6 Line Output

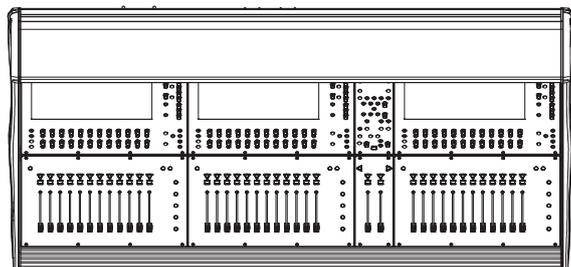
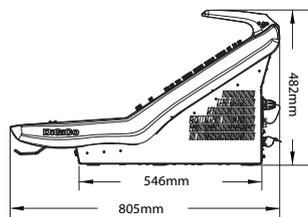
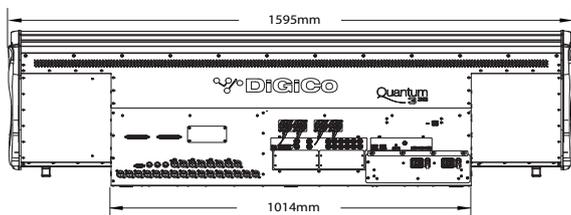
7 オプチカル I/O

左:ループ1、右:ループ2
(HMA端子、OpticalCon、ST端子より選択)

- 8 UB MADI
- 9 Ethernetポート(切替)
- 10 AES/EBU クロック I/O
- 11 ワードクロック I/O
- 12 MADI I/O

- 13 DMI カードスロット
- 14 Display port
- 15 コンソール USB ポート
- 16 Waves 端子(オプション)
- 17 デュアル電源

DIMENSION 寸法図



質量 : 70kg

DMI CARDS DMIカード

上記⑬のスロットに挿入するカード群。(P.34)



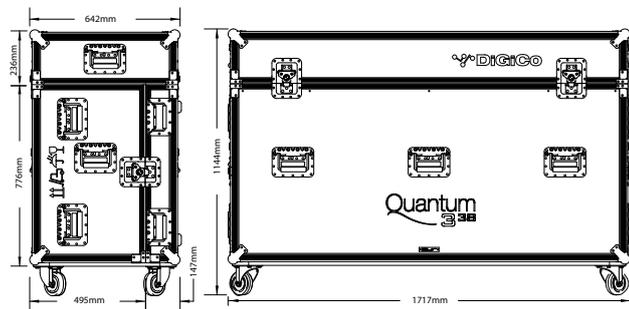
MOD-DMI-KLANG

■ DMI-KLANGカードは、他のデバイスやI/Oを追加することなく、任意のオーディオチャンネルをコンソールからDMI-KLANGにルーティング。1枚で64chのイマージブミックスを16人のミュージシャンに配信可能。

※Quantum338にDMI-KLANGを1枚入れたお得なセット製品も用意。

OPTION オプション ※価格はすべてオープンプライス

■ FC-Q338 : Quantum338のフライトケース。



- Q338-OPT-HMA : Quantum338用オプチカルアップグレードキット。HMA端子。
- Q338-OPT-NC : Quantum338用オプチカルアップグレードキット。OpticalCon端子。
- Q338-OPT-ST : Quantum338用オプチカルアップグレードキット。ST端子。
- WAVES-Q338 : Quantum338用Waves SoundGridアップグレードキット。

Software ソフトウェア

■ Quantum APP
Quantum Seriesをワイヤレスで制御するためのiPad用アプリケーション。



ステージや客席などで、実際に音を聞きながら遠隔操作が可能。

※Quantum APPの詳細はP.07参照

Available on the Apple Storeより
App Store フリーダウンロード

RACK ラック

- SD-Rack ▶ P.26
- SD-MINI Rack ▶ P.27
- SD-NANO Rack ▶ P.27
- MQ-Rack ▶ P.28
- DQ-Rack ▶ P.28
- D2-Rack ▶ P.29

※Dante接続用のDMIカードが必要

SD^{TEN}

96kHzプロセッシングによるハイグレードなオペレーション。
先進の拡張性で最大504chをループ可能。



SD Series **SD 10** オープンブライス

SD10 with SD-Rack 32B(HMA) / SD10-WS(-MADI/-HMA/-NC/-ST)

SD 10 CORE2

入力チャンネル	バス	ソロバス	マトリクス	コントロールグループ 選択式 (VCA、ムービングフェーダー、ミュートグループ)	サンプリングレート
144ch	64ch	モノ/ステレオ×2	最大24入力×24出力	24	96/48kHz、 24bit

高解像度の音響処理によるクリアな音質

- “ステルス・デジタルプロセッシング”を採用。(P.04)
高品位な音質とスムーズな操作性を実現。
- サンプリングレート96kHzの高い解像度による原音に忠実で明瞭度の高い音質を実現。

大規模ライブSRも余裕を持って対応可能な入出力系統

- 入出力拡張用のSD-Rackを使用すると最大14台、SD10を含むSDシリーズコンソールを最大5台接続して入出力504chにアクセス可能な大規模システムを96kHzで構築可能。
- 豊富なバス系統を獲得。8バンドPEQ、ディレイ、コンプレッサー、ゲートの他、マスターセクションには24系統の32バンドGEQ、24系統のコントロールグループを備えています。
- ソロバスも2系統あり、モニターコンソールとしても活躍可能。

移動やセッティングが容易な60kgの軽量設計

- SD8とほぼ同じ大きさで、10kg以上の減量に成功。移動やセッティング時の負荷を軽減します。

リダンダントを可能にするエンジンを用意

- SD10とミラーリングするリダンダントエンジン「SD10-RE」をオプションで用意。EthernetケーブルでSD10に接続し、任意のフォーマットでオーディオラックに接続すると、完全なエンジンのリダンダンシーが提供可能。確実なシステム運用をさらに堅固に。

OSC (Open Sound Control)

- DiGiCoのSDコンソールのサーフェスから、KLANG:technologiesなどOSCプロトコルに対応するデバイスの外部制御が可能。





- 1 オプションでWavesにアップグレードした際に搭載
- 2 GPIO
- 3 オプションでオプティカル端子の搭載可能
HMA、OpticalCon、STより選択
- 4 ライト端子
- 5 MIDI インターフェース
- 6 AES/EBU I/O
- 7 Mic/Line Input
- 8 Line Output
- 9 電源
ホットスワップ可能
- 10 AES/EBUクロック I/O
- 11 ワードクロック I/O
- 12 MADI インターフェース
48kHz時には2系統のリダundantが可能
- 13 VGAポート
- 14 Ethernetポート
- 15 USBポート

UPGRADE VERSION アップグレードバージョン



SD10T for Theatre

オープンプライス

劇場や演劇に特化した機能を備えたSD10

- UKロンドンの劇場やミュージカルのニーズを取り込んだ機能を豊富に装備。
※オプションのアップグレードキットが必要です。



SD10B for Broadcast

オープンプライス

放送中継の機能も
もちあわせたSD10

- SD10の標準機能に5.1ch サラウンド、ミックスマイナス、スピーカーセレクトなどのブロードキャスト固有の機能を追加。
※オプションのアップグレードキットが必要です。

OTHER VERSION 別モデル



SD10-24

SD10-24-WS-MADI : オープンプライス
※オプティカルに対応したモデルも用意しています。

フェーダー数を減らして
よりコンパクトに

- SD10と同じ機能を持たせ、フェーダーを25本に集約。スペースの限られたライブハウスや効果卓にも最適。

REDUNDANT ENGINE



SD10-RE

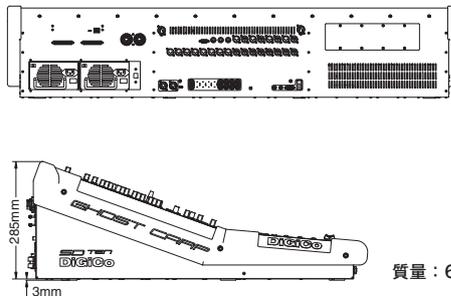
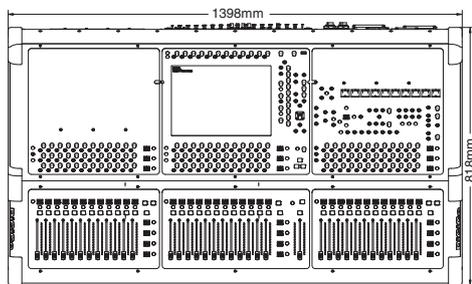
オープンプライス

リモートフェーダー付SD10用
リダundantエンジン。

- オーディオラックに接続して完全なエンジンのリダundancyを提供。
- モニターやマウスと接続可能。

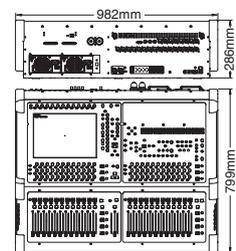
DIMENSION 寸法図

SD10



質量 : 60kg

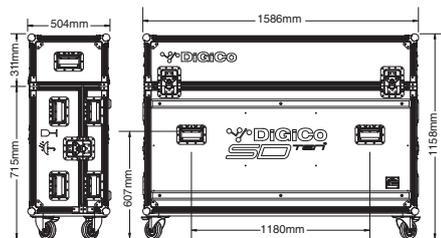
SD10-24



質量 : 45.2kg

OPTION オプション ※価格はすべてオープンプライス

FC-SD10 : SD10用フライトケース。



- SD10-OPT-HMA : SD10用オプティカルアップグレードキット。HMA端子。
- SD10-OPT-NC : SD10用オプティカルアップグレードキット。OpticalCon端子。
- SD10-OPT-ST : SD10用オプティカルアップグレードキット。ST端子。
- SD10-BUPG : SD10用ブロードキャストモデルへのアップグレードキット。
- SD10-TUPG : SD10用シアターモデルへのアップグレードキット。

- WAVES-SD10 : Waves SoundGrid アップグレードキット。
- FC-SD10-24 : SD10-24用フライトケース。
- SD-RR-PSU : リモートPSUラックキット。
※PSUは付属していません。
- PSU-SPX-1-MOD : シングルPSU。

RACK ラック

- SD-Rack ▶ P.26
- SD-MINI Rack ▶ P.27
- SD-NANO Rack ▶ P.27
- MQ-Rack ▶ P.28
- D2-Rack ▶ P.29
- D-Rack ▶ P.29

※オプションのLBBが必要

APPLICATION SOFTWARE

アプリケーションソフトウェア

iPad用リモートコントロール・アプリケーションソフトウェア「SD APP」を用意。▶ P.07

SD12 96

小型軽量で高音質、高性能。
しかも、2画面構成。
マルチコンソールシステムの中でも活躍。



SD12-96 with SD-Rack 32B-MADI

SD Series SD 12-96 オープンブライス

SD12-96 with D2-Rack / SD12-96 with SD-Rack 32B (-MADI / -HMA) / SD12-96 with SD-Rack 32B+SD MINI Rack / SD12-96-WS

SD 12-96

入力チャンネル	バス	ソロバス	マトリクス	コントロールグループ 選択式 (VCA、ムービングフェーダー、ミュートグループ)	サンプリングレート
96ch	48ch	モノ/ステレオ×2	最大12入力×8出力	12	96/48kHz, 24bit

2画面を搭載し、視認性と操作性を向上

- 15インチのタッチスクリーンを2画面搭載。ひと目で全体の把握ができ、直感的に素早いオペレーションが可能。片方をセットアップやマスター画面として使用しながら、もう一面で入力チャンネルをオペレーションする、といった使い方が可能。左右それぞれの画面で別々のオペレーターが操作するといった使い方も可能。
- ライトニングバーやエンコーダーの周囲をフルカラーLEDで彩るHTL (Hidden Till Lit)を採用。屋外でも視認性を保ち、暗い場所で輝くサーフェスは機能美を超えた美しさ。また、ダイナミクスのゲインリダクションメーターも追加。

高性能を軽量コンパクトに

- "ステルス・デジタルプロセッシング" (P.04)の圧倒的な処理能力は複数のオーダーも瞬時に処理。ストレスなく快適なオペレーションが可能。
- サンプリングレート96kHz標準。原音をより忠実に再現できる能力を余すところなく発揮。
- デュアルのリダントループを可能にするオプティカル端子のスペースを用意。

OSC (Open Sound Control)

- DiGiCoのSDコンソールのサーフェスから、KLANG:technologiesなどOSCプロトコルに対応するデバイスの外部制御が可能。

マルチコンソールシステムの中でも活躍

- 他のSD-SeriesやI/Oラックと互換性あり。認識可能チャンネル296から任意のチャンネルを選択して運用。
- 入出力それぞれ48ch[※]のPCレコーディングやプレイバックを簡単に行える"UB MADI"を内蔵。USB2.0を使用してPCに接続。
※サンプリングレート48kHz時
- オプションでオプティカルにも対応可能。





- ① 電源
- ② DVIポート
- ③ コンソールUSBポート
- ④ Ethernetポート
- ⑤ DMIスロット
- ⑥ UB MADI
- ⑦ ワードクロック/I/O
- ⑧ MADIインターフェース

- ⑨ GPI/GPO
- ⑩ RS422
- ⑪ MIDIインターフェース
- ⑫ AES/EBU I/O

- ⑬ Mic/Line Input
- ⑭ Line Output

※オプションでオプティカル端子の搭載可能
HMA、OpticalCon、STより選択
ループ1、ループ2の両方に搭載すれば、デュアルのリダンダント
ループを組むことが可能。

DMI CARDS DMIカード



オプションで任意のカードを選択して搭載

■ オプションで入出力拡張用のDMI (DiGiCo Multichannel Interface) カードを用意しています。任意のフォーマットに変換する多様なカードを用意しており、I/Oラックへの接続や用途に合わせて選択可能です。背面のDMIカード用のスロットに入れて使用します。

※DMIカードの詳細はP.34参照

UPGRADE VERSION アップグレードバージョン

SD12T



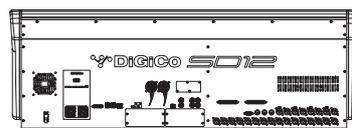
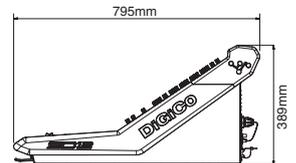
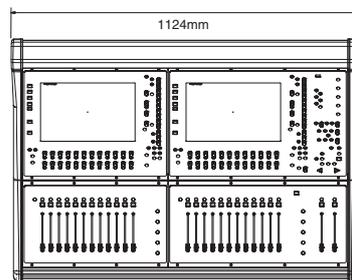
SD12-96T for Theatre

オープンプライス

劇場や演劇に特化したSD12-96

■ UKロンドンの劇場やミュージカルのニーズを取り込んだ機能を豊富に装備。
※オプションのアップグレードキットが必要です。

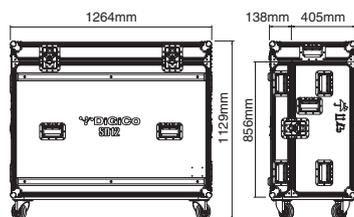
DIMENSION 寸法図



質量：42kg

OPTION オプション ※価格はすべてオープンプライス

■ FC-SD12 : SD12用フライトケース。



■ SD12-OPT-HMA : SD12用オプティカルアップグレードキット。HMA端子。

■ SD12-OPT-NC : SD12用オプティカルアップグレードキット。OpticalCon端子。

■ SD12-OPT-ST : SD12用オプティカルアップグレードキット。ST端子。

Software ソフトウェア

■ SD APP

SD Seriesをワイヤレスで制御するためのiPad用アプリケーション。



ステージや客席などで、実際に音を聞きながら遠隔操作が可能。
※SD APPの詳細はP.07参照

Available on the Apple Storeより
フリーダウンロード

RACK ラック

SD-Rack ▶ P.26
SD-MINI Rack ▶ P.27

SD-NANO Rack ▶ P.27

MQ-Rack ▶ P.28

DQ-Rack ▶ P.28

D2-Rack ▶ P.29

D-Rack ▶ P.29

※Dante接続用のDMIカードが必要

※オプションのMOD-DMI-MADI-Cが必要

SD8

快適なオペレーションで精度の高いSRを実現。
高級感あふれるサーフェスを持つ
スタンダードクラスのベストセラーモデル。



SD Series SD8 オープンブライス

SD8-WS

SD8 CORE2

入力チャンネル	バス	ソロバス	マトリクス	コントロールグループ 選択式 (VCA、ムービングフェーダー、ミュートグループ)	サンプリングレート
120ch	48ch	モノ/ステレオ×2	最大16入力×16出力	24	96/48kHz、 24bit

高級感あふれるサーフェス

- 落ち着いた輝きを静かに放つ高級感あふれるサーフェス。
- 暗い現場でも視認性の高いLCDディスプレイや電子ラベル。
- 左上には、PCを置くスペースを確保。マルチレコーディングもコンパクトに行えます。

各種ステージラックを選択可能

- 各種ステージラックと、コンソールの制御を行うサーフェスの2つで構成。必要なシステムを簡潔にまとめられます。
- 予備電源を標準で搭載。突発的な電源の不具合にも対応可能。
- 1台のサーフェスにつき、各種ステージラックは2台まで接続可能。(サンプリングレート48kHzの場合)

優れた音響性能による精度の高いライブSRを実現

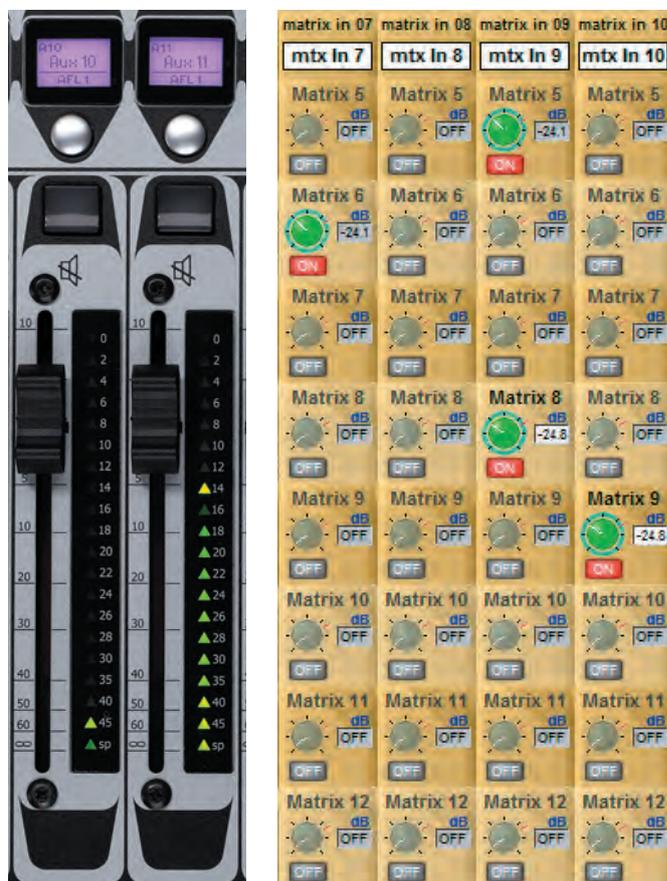
- “ステルス・デジタルプロセッシング”を採用。(P.04)
- サンプリングレート96kHzに対応しており、上位コンソールとの併用も可能。
- 物理フェーダー37本を備えており、チャンネルへのアクセスが容易。
- フェーダー脇には、20セグメントの高解像度LEDのメーターを装備。

オプションカードの追加でオプティカルによる伝送が可能

- 光ネットワークにより長距離間の伝送が可能になり、大きな会場でのSRにも対応可能。
- リダンダント機能により、仮に1本が断線してももう片方のケーブルに瞬時に切り替えて伝送を維持。

OSC (Open Sound Control)

- DiGiCoのSDコンソールのサーフェスから、KLANG:technologiesなどOSCプロトコルに対応するデバイスの外部制御が可能。





- ① ライト端子
- ② MIDI インターフェース
- ③ AES/EBU I/O
- ④ Mic/Line Input
- ⑤ Line Output
- ⑥ 電源
- ⑦ AES/EBUクロック I/O
- ⑧ ワードクロック I/O
- ⑨ MADI インターフェース
- ⑩ VGAポート
- ⑪ Ethernetポート
- ⑫ USBポート

※オプションでオプティカル端子の搭載可能
HMA、OpticalCon、STより選択

OTHER VERSION 別モデル

SD8-24

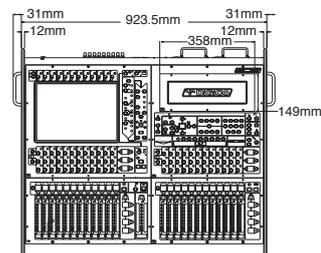


SD8-24

SD8-24-WS : オープンブライズ

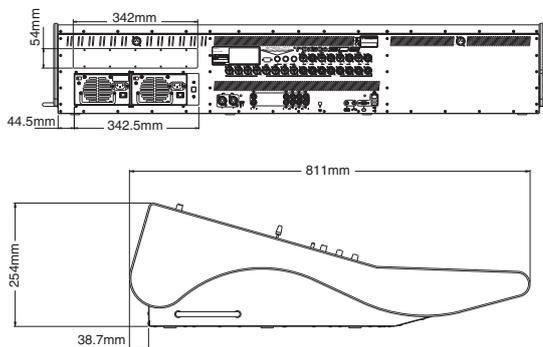
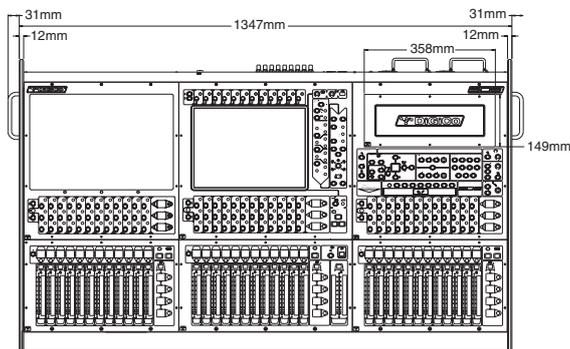
フェーダー数を減らしてよりコンパクトに

■ SD8と同じ機能を持たせ、フェーダーを25本に集約。
スペースの限られたライブハウスや効果卓にも最適。



質量 : 50kg

DIMENSION 寸法図

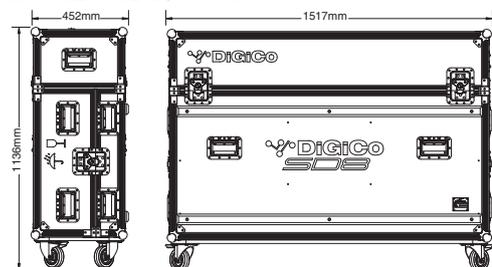


質量 : 71.3kg

OPTION オプション

※価格はすべてオープンブライズ

■ FC-SD8 : SD8用フライトケース。



- SD8-OPT-HMA : SD8用オプティカルアップグレードキット。HMA端子。
- SD8-OPT-NC : SD8用オプティカルアップグレードキット。OpticalCon端子。
- SD8-OPT-ST : SD8用オプティカルアップグレードキット。ST端子。
- WAVES-SD8 : Waves SoundGrid アップグレードキット。

- SD-RR-PSU : リモートPSUラックキット。
※PSUは付属していません。
- PSU-SPX-1-MOD : シングルPSU。
- FC-SD8-24 : SD8-24用フライトケース。
- COVER-SD8 : SD8用ダストカバー。
- COVER-SD8-24 : SD8-24用ダストカバー。

RACK ラック

- SD-Rack ▶ P.26
- SD-MINI Rack ▶ P.27
- SD-NANO Rack ▶ P.27
- MQ-Rack ▶ P.28
- D2-Rack ▶ P.29
- D-Rack ▶ P.29

※オプションのLBBが必要

APPLICATION SOFTWARE

アプリケーションソフトウェア

iPad用リモートコントロール・アプリケーションソフトウェア「SD APP」を用意。▶ P.07

Quantum 225

ライブから設備用まで幅広いアプリケーションに使用できる、汎用性の高いハイパフォーマンスモデル。



MQ-Rack



Quantum225 オープンブライズ

Quantum225 with SD-Rack32B (MADI) / Quantum225 with MQ-Rack / Quantum225 with DQ-Rack / Quantum225-WS

Quantum225

入力チャンネル	バス	ソロバス	マトリクス	コントロールグループ 選択式 (VCA、ムービングフェーダー、ミュートグループ)	サンプリングレート
72ch	最大36ch (AUX/GRPの総計)	2 (True Solo付き)	最大12入力×12出力	12	96/48kHz、 24bit

ライブから設備用まで使えるハイパフォーマンスモデル

- Danteに対応したDQ-Rackのセットモデルは、AV機器を使用したリモート会議システムやAoIPネットワーク環境に対応できる設備用システムとして活用可能。
- ツアー用インフラとして定番のMADI接続用のMQ-Rackのセットも用意。
- ホールや劇場、仮設イベントでFOHやモニター用として単体運用することはもちろん、マルチコンソールによる大規模システムの一角を担うことも可能。

Quantumのパワーをコンパクトで堅牢なサーフェスに凝縮

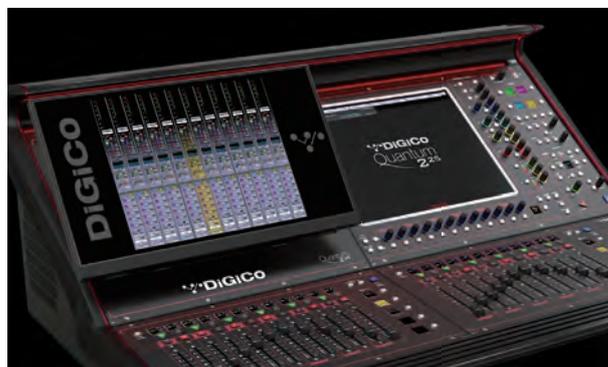
- Quantumエンジン搭載の高性能。上位機種に搭載されている革新的なプロセッシングを使用可能。
・Nodal Processing:32 ・True Solo:2
・Mustard Processing:24 ・Spice Rack:6モノ/3ステレオ
- サンプリングレートは96kHz標準の高品位。クリアで鮮やかなサウンドを実現。
- PCレコーディングやプレイバックを容易に行えるUB MADIも内蔵。
- 入出力拡張用のDMIカードも多数用意しており、任意で選択可能。
- デュアル電源搭載。
- オプションで、オプティカルやWavesにも対応可能。

付属のブラケットで左側のサーフェスをカスタマイズ

- 付属のブラケットで左側のサーフェスにラップトップPCやスクリプトトレイなどを取り付け可能。モニターを取り付ければデュアル・スクリーンに。左バンクのフェーダーのチャンネル画面やプラグインの概要画面の表示も可能に。
- マウントブラケットは、クイックリリースピンで素早く簡単に脱着ができ、確実に固定。高さや角度が二段階で変更可能。

優れた視認性と操作性

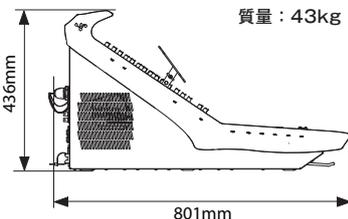
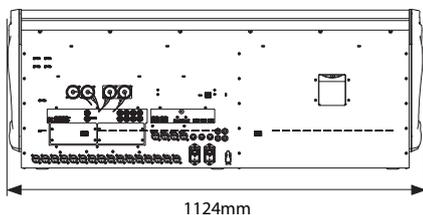
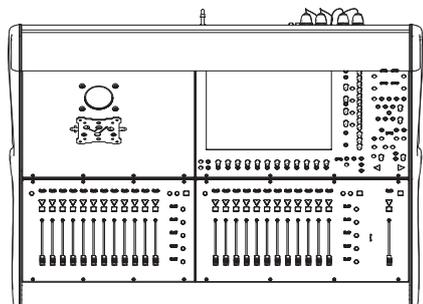
- 解像度が高く視認性に優れた17インチのタッチスクリーンを搭載。
- 1000nitの高輝度で、屋外の太陽光の下でも優れた視認性を確保。
- 中央画面をマスターと各チャンネルに即座に切り替えるボタンをマスターセクションに配置。効率良い操作が可能。
- エンコーダー周囲をフルカラーで明瞭に機能を区別するLEDも健在。
- 背面のトップエンドにはワインレッドのLEDを搭載。野外フェス現場などでの識別に有効。





- ① オプティカル I/O
左:ループ1、右:ループ2
(HMA端子、OpticalCon、ST端子より選択)
- ② UB MADI
- ③ Ethernetポート(切替)
- ④ Word Clock Sync
- ⑤ MADI I/O
- ⑥ DMIカードスロット
- ローカル I/O
- ⑦ Mic/Line Input
- ⑧ Line Output
- ⑨ Waves 端子(オプション)
- ⑩ Display port
- ⑪ コンソール USB ポート
- ⑫ AES/EBU入出力
- ⑬ MIDI
- ⑭ GPI/GPO
- ⑮ デュアル電源
- ⑯ ケーブルダクト

DIMENSION 寸法図



with KLANG : technologies

左のサーフェスパネルにKLANG Technologiesの「KLANG:Kontroller」(P.40)をマウントして、クリエイティブで臨場感あふれるモニタリングソリューションにすることも可能。

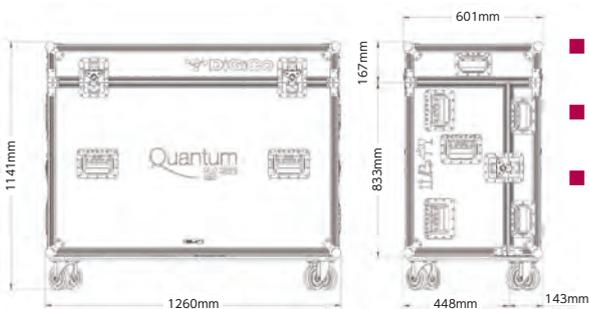


※DMIスロット(上記⑥)にDMI-KLANGカードの装填が必要。



OPTION オプション ※価格はすべてオープンプライス

■ **FC-Q225** : Quantum225用フライトケース。



■ **WAVES-Q2** : WAVES SoundGridアップグレードキット。

■ **Q225-OPT-HMA** : Quantum225用オプティカルアップグレードキット。HMA端子。

■ **Q225-OPT-NC** : Quantum225用オプティカルアップグレードキット。OpticalCon端子。

■ **Q225-OPT-ST** : Quantum225用オプティカルアップグレードキット。ST端子。

■ **MOD-Q225-TRAY** : 外部ディスプレイ/PCマウントブラケット(VESA規格)
※本体に付属



Software ソフトウェア

■ **Quantum APP**
Quantum Seriesをワイヤレスで制御するためのiPad用アプリケーション。



ステージや客席などで、実際に音を聞きながら遠隔操作が可能。

※Quantum APPの詳細はP.07参照



RACK ラック

- SD-Rack ▶ P.26
- SD-MINI Rack ▶ P.27
- SD-NANO Rack ▶ P.27
- MQ-Rack ▶ P.28
- DQ-Rack ▶ P.28
- D2-Rack ▶ P.29
- D-Rack ▶ P.29

※ Dante接続用のDMIカードが必要

※ オプションのLBBが必要

SD9

ラックを標準仕様化してシステムを簡潔に、コストパフォーマンス高く提供。



D-Rack



SD Series SD9 オープンブライス

SD9 with D-Rack / SD9 with dual D-Rack

SD9 CORE2

入力チャンネル	バス	ソロバス	マトリクス	コントロールグループ 選択式 (VCA、ムービングフェーダー、ミュートグループ)	サンプリングレート
96ch	48ch	モノ/ステレオ×2	最大12入力×8出力	12	96/48kHz、 24bit

ラックを標準仕様化

- 入出力を集約するD-Rackと、コンソールの制御を行うサーフェスの2つで構成。必要なシステムを簡潔にまとめられます。
- サーフェス、D-Rackともに予備電源を標準で搭載。突発的な電源の不具合にも対応可能。
- 1台のサーフェスにつき、D-Rackは2台まで接続可能。
- CAT5ケーブル(75m)付属。
- オプションで長距離伝送が可能になる光ネットワークに対応可能。

高性能をコンパクトに収めた デジタル・ミキシングコンソール

- “ステルス・デジタルプロセッシング”を採用。(P.04) 上位機種とまったく同じスムーズな操作性を実現。
- 1㎡に余裕で収まるコンパクトなサーフェス。スペースの限られた空間に最適。
- KLANG:technologiesの製品と接続し、サーフェスからコントロールが可能。

オペレーターの感性を十分に引き出す 細かな音響調整

- 4バンド・パラメトリックイコライザーやダイナミクスなどを自由に設定可能。ステレオエフェクターを12系統、32バンド・グラフィックイコライザーを16系統搭載。
- オプションでWaves社のプラグインテクノロジー“Waves SoundGrid”に対応できるキットを用意。専用のプロセッシングサーバーと接続し、Waves社の豊富なプラグインエフェクトを使用可能。





- 1 ライト端子
 - 2 GPIO
 - 3 MIDI インターフェース
 - 4 AES/EBU Input
 - 5 Mic/Line Input
 - 6 電源
 - 7 AES/EBU Output
 - 8 Line Output
 - 9 ワードクロック I/O
 - 10 MADI インターフェース
 - 11 D-Rack接続用CAT5ポート
 - 12 VGAポート
 - 13 Ethernetポート
 - 14 USBポート
- ※オプションでオプティカル端子の搭載可能
HMA、OpticalCon、STより選択(写真はOpticalCon)

UPGRADE VERSION アップグレードバージョン

SD9T

SD9T for Theatre

オープンブライズ

劇場や演劇に特化した機能を備えたSD9

■ UKロンドンの劇場やミュージカルのニーズを取り込んだ機能を豊富に装備。

- ・チャンネルセット
- ・マトリクスノードディレイ
- ・コントロールグループキューパネル
- ・スナップショット
- ・チャンネルキュー
- ・モジュールキュー
- ・プレイヤー機能 など

※オプションのアップグレードキットが必要です。



■ Channel Set (左上図) チャンネルセット

選択した入力チャンネルをセット(入力のグループ化)し、そのセットをコントロールグループにアサインすれば、セットされた入力チャンネルがグループ化されるため、分かりやすく素早い作業が行えます。



■ Control Group Cues Panel (左下図) コントロールグループキューパネル

キューリストと同時に表示されたコントロールグループの表から、メンバーのアサインを簡潔に設定できる機能です。

■ Matrix Nodal Delay マトリクスノードディレイ

マトリクスのマスター出力だけでなくノード側(子供側)にも最大1.3秒のディレイを装備し、Cue List(シンチェンジ)にも対応しています。

SD9B

SD9B for Broadcast

オープンブライズ

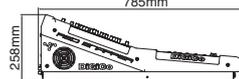
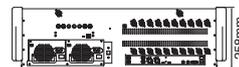
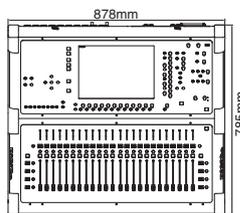
放送中継の機能をもちあわせたSD9

■ SD9の標準機能に5.1ch サラウンド、ミックスマイナス、スピーカーセレクトなどのブロードキャスト固有の機能を追加。

※オプションのアップグレードキットが必要です。



DIMENSION 寸法図

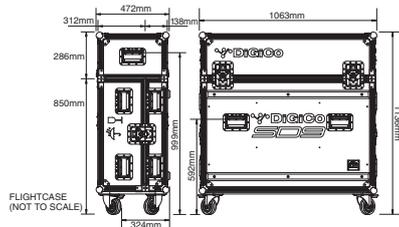


質量 : 36kg

OPTION オプション

※価格はすべてオープンブライズ

■ FC-SD9 : SD9用フライトケース。



■ SD9-OPT-HMA : SD9用オプティカルアップグレードキット。 HMA端子。

■ SD9-OPT-NC : SD9用オプティカルアップグレードキット。 OpticalCon端子。

■ SD9-TUPG : SD9用シニアモデルへの アップグレードキット。

■ SD9-OPT-ST : SD9用オプティカルアップグレードキット。 ST端子。

■ WAVES-SD9 : Waves SoundGridアップグレードキット。

■ SD9-BUPG : SD9用ブロードキャストモデルへの アップグレードキット。

■ COVER-SD9 : SD9用ダストカバー。

■ SD-RR-PSU : リモートPSUラックキット。 ※PSUは付属していません。

■ PSU-SPX-1-MOD : シングルPSU。

RACK ラック

- SD-Rack ▶ P.26
- SD-MINI Rack ▶ P.27
- SD-NANO Rack ▶ P.27
- MQ-Rack ▶ P.28
- D2-Rack ▶ P.29
- D-Rack ▶ P.29

APPLICATION SOFTWARE

アプリケーションソフトウェア

iPad用リモートコントロール・アプリケーションソフトウェア「SD APP」を用意。▶ P.07

SD 11i

ポータビリティに優れ、
ラックマウントも可能な高品位小型ミキシングコンソール。



SD Series SD 11i オープンブライス

SD11i-WS / SD11i with D-Rack

SD 11i CORE2

入力チャンネル	バス	ソロバス	マトリクス	コントロールグループ 選択式 (VCA、ムービングフェーダー、ミュートグループ)	サンプリングレート
80ch	24ch	モノ/ステレオ×2	最大12入力×8出力	8	96/48kHz、 24bit

ラックマウントできる 小型デジタル・ミキシングコンソール

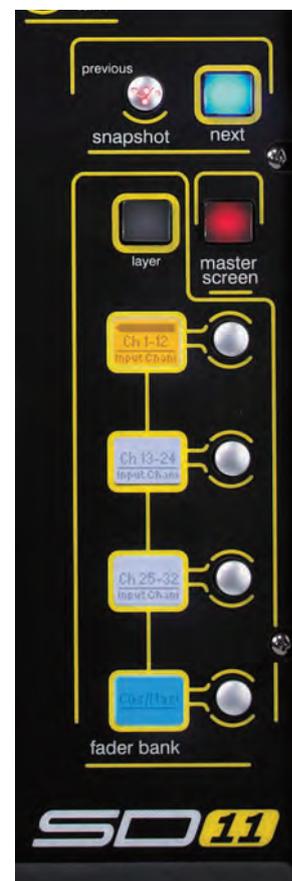
- サイドのアームレスト内にラックマウントアングルを装備しており、台置きで使用のほかラックマウントも可能。標準の19インチラックに収納。
- 一人で持ち運びできるポータビリティに優れたコンパクトなサイズ。
- 耐久性に優れたシャーシ。
ワークサーフェスにも軽量で衝撃に強いポリカーボネートを採用。

小さいながらも高品位なパフォーマンスを実現

- “ステルス・デジタルプロセッシング”を採用。(P.04)
上位機種とまったく同じスムーズな操作性を実現。
- 4バンド・パラメトリックイコライザーやダイナミクスなど基本的なプロセッシングのほか、出音の臨場感を高めるステレオエフェクターを8系統、32バンド・グラフィックイコライザーを12系統搭載。
- KLANG:technologiesの製品と接続し、サーフェスからコントロールが可能。
- オプションでWaves社のプラグインテクノロジー“Waves SoundGrid”に対応できるキットを用意。専用のプロセッシングサーバーと接続し、Waves社の豊富なプラグインエフェクトを使用可能。

豊富なローカルI/O

- 16Mic/Line入力、8ライン出力、AES/EBU入出力を備えており、スタンドアローンでも活躍可能。
- 入出力拡張用のラックも豊富にそろえています。
- オプションで長距離伝送が可能になる光ネットワークに対応可能。





- 1 ライト端子
- 2 Mic/Line Input
- 3 Line Output
- 4 オプションでWAVESにアップグレードした際に搭載
- 5 AES/EBU I/O
- 6 GPIO
- 7 MIDI インターフェース
- 8 電源
- 9 ワードクロック I/O
- 10 MADI インターフェース
- 11 D-Rack接続用CAT5ポート
- 12 VGAポート
- 13 Ethernetポート
- 14 USBポート

※オプションでオプティカル端子の搭載可能
HMA、OpticalCon、STより選択

UPGRADE VERSION アップグレードバージョン



SD11B for Broadcast

オープンプライス

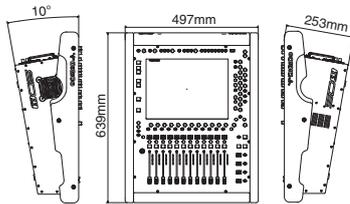
放送中継の機能をもちあわせたSD11

- SD11iの標準機能に5.1ch サラウンド、ミックスマイナス、スピーカーセレクトなどのブロードキャスト固有の機能を追加。

※オプションのアップグレードキットが必要です。

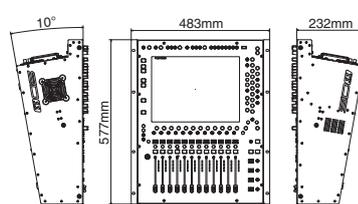
DIMENSION 寸法図

■ サイドアーム付き



質量：23.3kg

■ サイドアームなし



質量：22.2kg

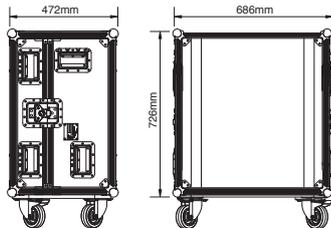
OPTION オプション

※価格はすべてオープンプライス

- WAVES-SD11 : Waves SoundGrid アップグレードキット。



- FC-SD11-2 : SD11i用フライトケース、車輪付。



- COVER-SD11 : SD11i用ダストカバー。
- FC-SD11 : SD11i用フライトケース。
- SD11-BUPG : SD11i用ブロードキャストモデルへのアップグレードキット。

- SD-RR-PSU : リモートPSUラックキット。
※PSUは付属していません。
- PSU-SPX-1-MOD : シングルPSU。



SD-RR-PSU フロントパネル
SD-RR-PSUにPSU-SPX-1-MODを2台入れた状態。ホットスワップ可能。

- SD11-OPT-HMA : SD11i用オプティカルアップグレードキット。HMA端子。
- SD11-OPT-ST : SD11i用オプティカルアップグレードキット。ST端子。
- SD11-OPT-NC : SD11i用オプティカルアップグレードキット。OpticalCon端子。

RACK ラック

- SD-Rack ▶ P.26
- SD-MINI Rack ▶ P.27
- SD-NANO Rack ▶ P.27
- MQ-Rack ▶ P.28
- D2-Rack ▶ P.29
- D-Rack ▶ P.29

APPLICATION SOFTWARE

アプリケーションソフトウェア

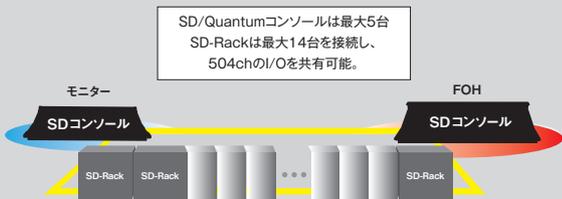
iPad用リモートコントロール・アプリケーションソフトウェア「SD APP」を用意。▶ P.07

SD-Rack Series

- “ステルス・デジタルプロセッシング” (P.04) を採用した、高品位な入出力拡張用ラック。
- 最新の192kHzのサンプリングレートに対応。96kHz、48kHzにも切り替え可能。
- FOHとモニターなど複数のコンソールを使うSRの現場に便利なゲイントラッキング(P.05)やスプリット機能(下記参照)を装備。
- 各機能を設定するバックライト付のディスプレイを配置。
- USBを使用してPCまたはインテル®ベースのMacからすべてのSD-Rackの設定を監視および制御ができます。

■ SD-Rackの入出力信号を共有

オープンカルで最大14台のSD-Rack (MINI、NANO含む)とSD/Quantumシリーズコンソールを最大5台接続して504chの大規模システムを構築可能。SD/Quantumコンソールはループ上にある入力信号だけでなく出力信号も共有可能。FOHとモニター用にそれぞれラックをそろえる必要がなくなるうえ、現場で引き回すケーブルも減少するため、セットアップの時間も削減できます。



■ スプリット機能

任意の入力信号を同じSD-Rackの任意の出力ヘダイレクトに送る機能で、アナログ・デジタルの両方に適用されます。送られた信号はゲイントラッキングのON/OFFが選択でき、ONにすると自動的にゲイントラッキングされます。入力のアナログゲインに変更があっても出力のデジタルリムで相殺されます。「MADI SPLIT MAIN」「MADI SPLIT AUX」とラベリングされたMADIポートにも適用されます。

ゲイントラッキング ON/OFF

スプリット機能 ON/OFF

■ 各出力カードには、スプリット機能のON/OFFとゲイントラッキングのON/OFFを示すLEDがついています。

■ 同じSD-Rack内でのスプリットであれば、上部にあるパネルで設定できます。
※別のSD-Rackにスプリットする時は、コンソールからの操作が必要になります。

■ 32bit入出力カード

32bit ADコンバーター搭載
マイクプリアンプカード
MOD-SDR-ADC32B

32bit DAコンバーター搭載
アウトプットカード
MOD-SDR-DAC32B

32bitというハイビットレートの入出力カード。24bitが標準のデジタルオーディオに比べ、8ビットのレート差をもつサウンドは音のひとつひとつがより鮮明になり、音の再現性は極めて高くなります。

SD-Rack (10U) オープンプライス

SD-Rack オプティカル未装着、MADI。 **SD-Rack-HMA** オプティカル対応、HMA端子。 **SD-Rack-NC** オプティカル対応、OpticalCon端子。 **SD-Rack-ST** オプティカル対応、ST端子。



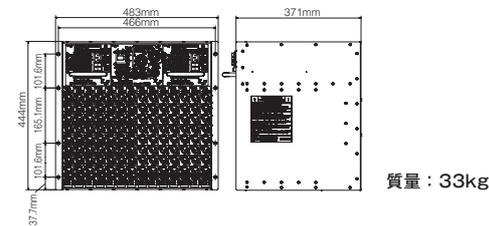
- ホットスワップが可能な電源を2つ標準で装備。
- 入出力各7スロット分のカードを挿入し、最大56in+56outを自由に構築。
- コンソールへは、2G オプティカルかMain/Auxの2つのMADIで接続。2×5m BNC同軸ケーブル、2×100m BNC同軸ケーブル付属。
- W483×H444×D371mm、33kg
- 消費電力:300W(ピーク時)

Cards SD-Rack、SD-MINI Rack、SD-NANO Rack用選択可能カード



- Ⓐ **MOD-SDR-ADC32B:**
192kHz、マイク/ライン入力×8
各チャンネル32ビットAD変換
各チャンネルに+48Vファンタム電源供給可能。
- Ⓑ **MOD-SDR-ADC:**
192kHz、マイク/ライン入力×8
各チャンネルに+48Vファンタム電源供給可能。
- Ⓒ **MOD-SDR-DAC32B:**
192kHz、アナログライン出力×8
各チャンネル32ビットのDA変換
- Ⓓ **MOD-SDR-DAC:**
192kHz、アナログライン出力×8
- Ⓔ **MOD-SDR-AES-I/O-B:**
AES/EBU入出力(BNC)×8

DIMENSION 寸法図



OPTION オプション ※価格はすべてオープンプライス

- **MOD-SDR-PSU:** SD-Rack用予備電源。ホットスワップ可能。
※SD-MINI/SD-NANO Rackには適応せず。
- **LEADS0043:**5m BNC同軸ケーブル。
- **LEADS0049:**100m BNC同軸ケーブル。
- **OPTIC-LINK-5M:**5m HMA光ケーブル。
- **OPTIC-DRUM-150:**150m HMA光ケーブル。
- **OPTIC-CHA-LC:**0.75m HMAパネルマウント⇄LC端子ケーブル。
- **MOD-SDR-OP-UP:**SD-Rack用 オプティカルアップグレードキット、HMA端子。
- **MOD-SDR-NC-UP:**SD-Rack用 オプティカルアップグレードキット、OpticalCon端子。
- **MOD-SDR-ST-UP:**SD-Rack用 オプティカルアップグレードキット、ST端子。

SD-MINI Rack (4U) オープンブライズ

SD-MINI Rack オプチャル未装着。MADI。

SD-MINI Rack-HMA オプチャル対応。HMA端子。

SD-MINI Rack-NC オプチャル対応。OpticalCon端子。

SD-MINI Rack-ST オプチャル対応。ST端子。



- 予備電源を標準で装備しており、突発的な電源の不具合にも対応可能。
- 最大32chを自由に構築可能な4スロット搭載。
- コンソールへは、2G オプチャルかMain/Auxの2つのMADIで接続。
- 2×5m BNC同軸ケーブル付属。
- W483×H177×D409mm、14.8kg
- 消費電力:300W(ピーク時)

SD-NANO Rack (2U) オープンブライズ

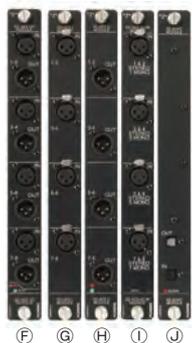
SD-NANO Rack-HMA オプチャル対応。HMA端子。

SD-NANO Rack-NC オプチャル対応。OpticalCon端子。

SD-NANO Rack-ST オプチャル対応。ST端子。



- 予備電源を標準で装備しており、突発的な電源の不具合にも対応可能。
- 最大16chを自由に構築可能な2スロット搭載。
- コンソールへは、2G オプチャルで接続。
- W483×H88×D443mm、10.7kg
- 消費電力:300W(ピーク時)



- ⓕ MOD-SDR-AES-IO:
AES/EBU入出力×8
- ⓖ MOD-SDR-AES-I:
AES/EBU入力×8
- ⓗ MOD-SDR-AES-O:
AES/EBU出力×8
- Ⓢ MOD-SDR-AES42:
AES-42入力(デジタルマイクロホン)×8
- Ⓣ MOD-SDR-ADAT:
ADAT入出力×8、オプチャル

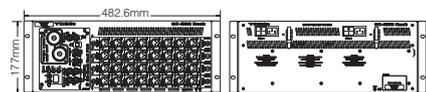


- Ⓚ MOD-SDR-AVIOM:
AVIOM D-16c
AES-42出力×16、
CAT5eコネクタ
- Ⓛ MOD-SDR-SDIHDI:
デジタルSDI/HDI入出力×8
- Ⓜ MOD-SDR-DANTE:
DANTE入出力×8
- MOD-SDR-BLANK:
ブランクパネル

AVIOM

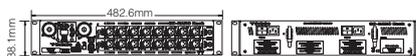
Dante™

DIMENSION 寸法図



質量：14.8kg

DIMENSION 寸法図



質量：10.7kg

OPTION オプション ※価格はすべてオープンブライズ

- LEADS0043:5m BNC同軸ケーブル。
- LEADS0049:100m BNC同軸ケーブル。
- OPTIC-LINK-5M:5m HMA光ケーブル。
- OPTIC-DRUM-150:150m HMA光ケーブル。
- OPTIC-CHA-LC:0.75m HMAパネルマウント↔LC端子ケーブル。

OPTION オプション ※価格はすべてオープンブライズ

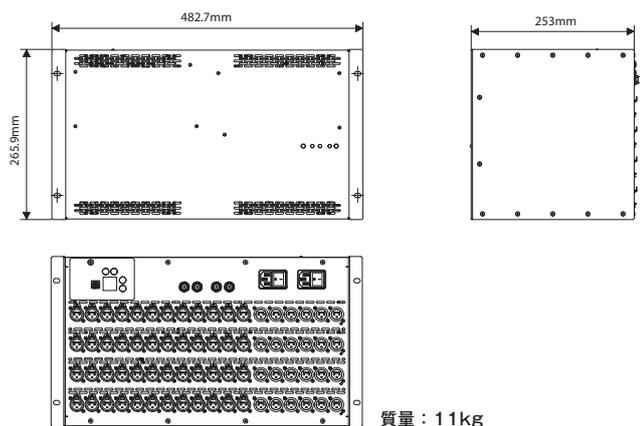
- LEADS0043:5m BNC同軸ケーブル。
- LEADS0049:100m BNC同軸ケーブル。
- OPTIC-LINK-5M:5m HMA光ケーブル。
- OPTIC-DRUM-150:150m HMA光ケーブル。
- OPTIC-CHA-LC:0.75m HMAパネルマウント↔LC端子ケーブル。

MQ-Rack (6U) オープンブライズ



- ツアー用インフラとして定番のMADI伝送のI/O拡張ラック。Quantum225に仕様化されていますが、QuantumやSDの全コンソールで使用可能。
- 48マイクイン/24ラインアウト。ライン出力のうち4系統をAES/EBUへ切り替えて、20ラインアウト+4ステレオへ再設定可能。
※出力のアナログ/AES切り替え機能はQuantumコンソールのみ対応。
- サンプリングレート96kHz標準。48kHzへの切り替えも可能。
- 予備電源を標準装備。電源の突発的な不具合に対応。
- ゲイントラッキング可能。
- USB 2.0 Type Bポート装備。
- オシレーター内蔵。すべての出力に送信可能。
- 設定のロックが可能。不測の接触による変更を防止。
- 100mBNCケーブルを2本付属。
- W482.7×H265.9×D253mm、11kg
- 消費電力:55W(駆動および起動時)

DIMENSION 寸法図



OPTION オプション ※価格はすべてオープンブライズ

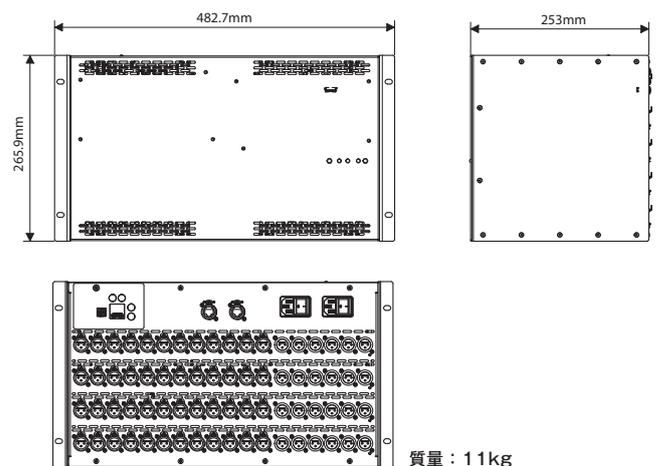
- LEADS0043:5m BNC同軸ケーブル。
- LEADS0049:100m BNC同軸ケーブル。

DQ-Rack (6U) オープンブライズ



- Dante対応のI/O拡張ラック。Quantum225に仕様化されていますが、ほかのQuantumコンソールやDMIカードを挿入できるSDコンソールで使用可能。
※SDコンソールを使用する場合、ファームウェアバージョンが103以上の[MOD-DMI-DANTE2]カード(P.34参照)の装着が必須。
- 48マイクイン/24ラインアウト。ライン出力のうち4系統をAES/EBUへ切り替えて、20ラインアウト+4ステレオへ再設定可能。
※出力のアナログ/AES切り替え機能はQuantumコンソールのみ対応。
- Danteに対応した既存のインフラを使用可能。リモート会議用のビデオモニター、卓上マイクロホンなどAV機器を使用した会議システムやAoIPネットワーク環境に対応できる設備用システムとして活用。
- サンプリングレート96kHz標準。48kHzへの切り替えも可能。
- 予備電源を標準装備。電源の突発的な不具合に対応。
- ゲイントラッキング可能。
- USB 2.0 Type Bポート装備。
- オシレーター内蔵。すべての出力に送信可能。
- 設定のロックが可能。不測の接触による変更を防止。
- 75mのCAT6ケーブルを1本付属。
- W482.7×H265.9×D253mm、11kg
- 消費電力:60W(駆動および起動時)

DIMENSION 寸法図



OPTION オプション ※価格はすべてオープンブライズ

- LEADS0057:2m CAT6ケーブル。
- LEADS0054:10m CAT6ケーブル。
- LEADS0053:75m CAT6ケーブル。
- LEADS0058:100m CAT6ケーブル。

D2-Rack (9U) オープンブライズ

- 48マイク/
ライン入力モデル
D2R-ANA-B
D2R-ANA-C
- 24AES+24マイク/
ライン入力モデル
D2R-DIG-B
D2R-DIG-C



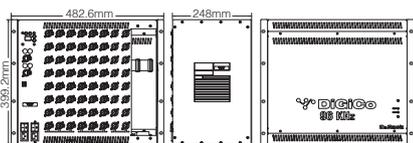
- SD9とSD11iに仕様化された入出力拡張用のラックですが、SDシリーズすべてのモデルで使用できます。
- 入力端子が異なる2モデルを用意しています。出力のオプションカードを追加することで32chまで増設可能。
・48マイク/ライン入力(固定)、16ライン出力(固定)と2スロット。
・24マイク/ライン入力(固定)、24AES入力(12ステレオ:固定)、16ライン出力(固定)と2スロット。
- コンソールへの接続は、BNC端子(-B)とRJ45(-C)の2モデルを用意しています。※ご注文時にどちらかを選択してください。
- サンプリングレート96kHzに対応。48kHzへの切り替えも可能。
- 予備電源を標準で装備しており、突発的な電源の不具合にも対応可能。
- BNC端子モデルは、100mのBNC同軸ケーブルを2本付属。CAT6モデルは、75mのCAT6ケーブルを1本付属。
- W482.6×H399.2×D248mm、14kg
- 消費電力:100W(駆動および起動時)

Cards



- ① MOD-D2R-DAC:
ライン出力×8
- ② MOD-D2R-AES-O:
AES/EBU出力×8
- ③ MOD-D2R-AVIOM:
AVIOM D-16c、超高速A-Net™
PRO16プロトコル接続
※2つの出力スロットを占有します。

DIMENSION 寸法図



質量: 14kg

OPTION オプション ※価格はすべてオープンブライズ

- LEADS0043:5m BNC同軸ケーブル。
- LEADS0049:100m BNC同軸ケーブル。
- LEADS0057:2m CAT6ケーブル。
- LEADS0054:10m CAT6ケーブル。
- LEADS0053:75m CAT6ケーブル。
- LEADS0058:100m CAT6ケーブル。

D-Rack (7U) オープンブライズ



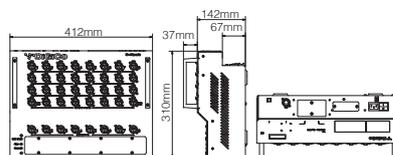
- SD9とSD11iに仕様化された入出力拡張用のラックですが、SDシリーズすべてのモデルで使用できます。(一部オプションが必要)
- 32マイク入力(固定)、8ライン出力(固定)。1スロット分のオプション追加で出力を8ch増設可能。
- 予備電源を標準で装備しており、突発的な電源の不具合にも対応可能。
- 75mのCAT6ケーブルを1本付属。
- オプションのオプティカルアップグレードキットで、光伝送が可能になります。大規模なシステムにもフレキシビリティに対応できます。
- ラックマウントキットもオプションで用意しています。
- W412×H310×D180mm、7.4kg
- 消費電力:350W(起動時)

Cards



- ① MOD-D-RACK-DAC:
ライン出力×8
- ② MOD-D-RACK-AES:
AES/EBU出力×8
- ③ MOD-D-RACK-AVIOM:
AVIOM D-16c、超高速A-Net™
PRO16プロトコル接続
※2つの出力スロットを占有します。

DIMENSION 寸法図



質量: 7.4kg

OPTION オプション ※価格はすべてオープンブライズ

- ④ D-RACK-EARS:ラックマウントキット。
- D-RACK-OPT-HMA:オプティカルアップグレードキット。HMA端子。
- D-RACK-OPT-NC:オプティカルアップグレードキット。OpticalCon端子。
- D-RACK-OPT-ST:オプティカルアップグレードキット。ST端子。
- LEADS0057:2m CAT6ケーブル。
- LEADS0054:10m CAT6ケーブル。
- LEADS0053:75m CAT6ケーブル。
- LEADS0058:100m CAT6ケーブル。
- OPTIC-LINK-5M:5m HMA光ケーブル。
- OPTIC-DRUM-150:150m HMA光ケーブル。
- OPTIC-CHA-LC:0.75m HMAパネルマウント⇄LC端子ケーブル。
- MOD-D-RACK-ISO:D-Rack用RJ45アイソレーショントランスキット。

S21

ワールドツアーのスタンダードである
SD Seriesの流れを汲む小型軽量モデル。
流行によらず、そのクラスのフラッグシップを届けることを目指して誕生。

S31

S31 1,958,000円(税抜1,780,000円)



S21 1,518,000円(税抜1,380,000円)

S21 / S31

入力チャンネル	バス	ソロバス	マトリクス	コントロールグループ	サンプリングレート
48ch (全チャンネルモノ/ステレオ切替可)	16ch モノ/ステレオ + LRマスター	ステレオ×2	最大10入力×8出力	10	96/48kHz, 24bit

コストパフォーマンスの高い、高品位モデル

- 新規開発された低コストのFPGAを同じオーディオアルゴリズムでプログラミングし、新しくARMのQuadCore RISCプロセッサを搭載。コストパフォーマンスを高く保つだけでなく、より速い処理能力と消費電力の抑制を実現しています。
- 第4世代のSHARC DSPを搭載。FPGAをコントロールする以上の余力を持っており、近い将来に追加される機能にも対応できます。
- 2画面21フェーダーのS21と、3画面31フェーダーのS31を用意。

優れた視認性と快適な操作性を実現するタッチスクリーンを搭載

- 最新のP-CAPマルチタッチスクリーンをS21は2画面、S31は3画面採用。複数のタッチスクリーンにすることで、ユーザーが感じる制限を払拭。快適な操作性を提供します。
- 各スクリーンに10のチャンネルストリップを提供しているため、各チャンネルの即時フィードバックとコントロールが可能。チャンネル移動やサーフェスを横断するバスからカスタムフェーダーレイアウトまでシンプルに構成します。

カラーリングによる識別を強化

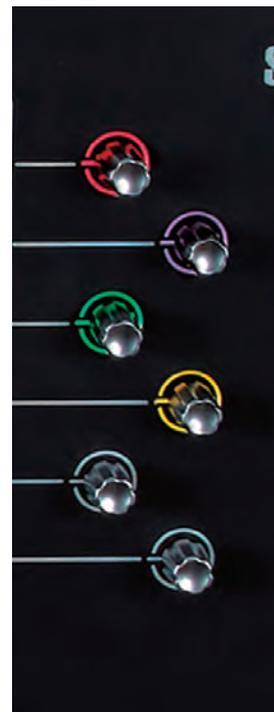
- SD Seriesの上位機種だけに備っていた、HTLを採用。エンコーダーの周囲をフルカラーLEDで彩り、チャンネルを簡単に識別できます。屋外の太陽光の下でも優れた視認性を誇り、暗い場所では美しく輝きます。

96kHz標準の高音質

- サンプリングレート96kHzの高い解像度による明瞭度の高い音質を実現。96kHzが標準なので、プロセッシング機能が半減することはありません。

UB MADIを内蔵

- USB2.0を使用してPCに接続するインターフェースを装備。PCL録音コーディングが簡単に行えます。
- Intel® Core™ Duoあるいはそれ以上のCPUを備えたすべてのWindowsあるいはMacと互換性を持っています。





※画像はS31

- 1 UB MADI
- 2 DVI Out
- 3 Ethernetポート
- 4 USBポート
- 5 GPIO
- 6 ワードクロック I/O
- 7 AES/EBU I/O
- 8 DMIスロット
- 9 Line Output
- 10 Mic/Line Input

DMI CARDS DMIカード

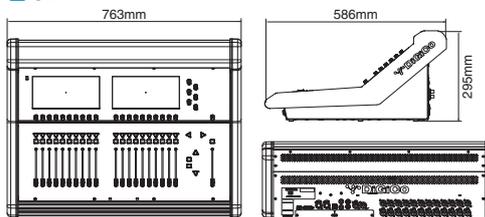


■ オプションで入出力拡張用のDMI (DiGiCo Multichannel Interface) カードを用意しています。背面の専用スロットに任意のカードを入れて使用します。多様なカードを用意しており、用途に合わせて選択可能。

※DMIカードの詳細はP.34参照

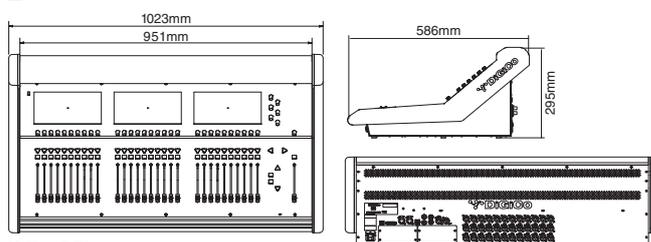
DIMENSION 寸法図

■ S21



質量：19kg

■ S31

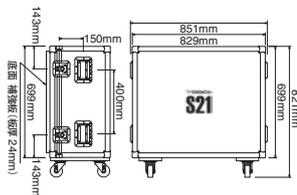


質量：25kg

OPTION オプション

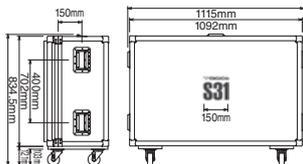
■ S21 Case

143,000円 (税抜130,000円)
S21用フライトケース。アルモア製。



■ S31 Case

156,200円 (税抜142,000円)
S31用フライトケース。アルモア製。



RACK ラック

■ CAT5で接続可能なラック

D2-Rack ▶ P.29 D-Rack ▶ P.29

■ MADIで接続可能なラック

D2-Rack ▶ P.29

※オプションのMOD-DMI-MADI-Cが必要です。

※オプションのMOD-DMI-MADI-Bが必要です。

Software ソフトウェア



■ S APP

S21, S31をワイヤレスで制御するためのiPad用アプリケーション。



MIX



Snapshot

Apple Storeより
フリーダウンロード





フロントパネル



リアパネル

4REA4 **6U** オープンブライズ

4REA4

※詳細は、「4REA4 DIGITAL MATRIX SYSTEM」カタログをご覧ください。

入力チャンネル	バス	ソロバス	サンプリングレート
128ch(ステレオは2DSPチャンネル)	48ミックスバス(AUX/GRP/マトリクス/FXセンドを含む)	4ch	96kHz, 24bit

1台で4つのエリアの音響マネジメントが可能

- ミックスとルーティングをマネジメントする、デジタル・プロセッシング・エンジン。128入力と48出力バスを4つのエリアに任意に配分。
- 4つのエリアはそれぞれ独立したミキシングエリアになっており、それぞれにステレオマスター、コントロールグループ、エフェクターを搭載。
- 外付けのI/O、コントローラーをオプションで用意。用途や規模に応じた効率的なサウンドシステムを構築可能。

直感的な操作で簡単管理

- MAC/PC上で動作する専用のコントロールソフトウェアを用意。簡単操作で直感的に設定でき、4つのエリア全体の遠隔操作・監視が可能。オフラインで、事前にシステムデザインも可。
- フロントパネルには、TFTディスプレイを備えた8つのマクロキーを装備。現場の状況にいち早く対応できるようにするため、よく使用する機能の即時呼び出しや4つのエリアのいずれかに対して特定の機能の実行を設定可能。

高解像度の音質と圧倒的な処理能力

- ライブサウンドでワールドツアーの世界標準となっているDiGiCoのSD Seriesコンソールと同等の96kHzという高解像度による音質と圧倒的な処理能力を備えており、設備音響に高品質なサウンドを提供。

DiGiCoコンソールとデバイスを共有可能

- リアパネルにDMIカードとSD-Rack Seriesのカードスロットを用意。BNCやCAT5接続でのMADI伝送、DANTE、オプティカル、WAVES、AVIOMなどの様々なインターフェースが使用可能。
- 接続しているすべてのMADI搭載機器の制御と共有が可能。
- DMI Optocoreカードを使用すれば、最大14台のラックと最大5台のコンソールが接続されたオプティカルリダンダントループ内に4REA4を組み込み、システム内では最大504chのI/Oを共有し、96kHzでのリダンダントも可能。

■ 専用コントロールソフトウェア画面



オーバービュー



チャンネルビュー



ルーティング

SPECIFICATION 仕様

- 128入力(ステレオチャンネルは2つのDSPチャンネルを使用)
- 48ミックスバス
- 各エリアの専用ステレオマスター
- 128×48プロセッシングチャンネル
 - ・ HPF: 12、18または24dB/Oct Butterworthフィルター、または18dB/Oct Besselフィルター
 - ・ LPF: 12dB/Oct Butterworthフィルター
 - ・ 4バンドパラメトリックEQ
 - ・ ダイナミクス: ゲート、ダッカー、スローダッカー、マニュアルピークコンプレッサー
 - ・ チャンネルごとに2つの挿入ポイント
 - ・ 341.32msの入力ディレイ、685.63msの出力ディレイ
 - ・ 出力のグラフィックEQ
- 16 FXプロセッシング
 - リバーブ、ステレオタップディレイ、コーラス、ゲート、ピッチシフター、ディエッサー、4バンドダイナミックEQ、3マルチバンドコンプレッサー
- W483×H265×D380mm(突起部含まず)、20.2kg
- 消費電力: 90W

Ethernetコネクタ

**ASTARポート A128128
4REA4オーディオネットワーク
(1000Mb/s)**
レイヤー2のみ、ギガビットEthernetネットワーク、レイヤー2のネットワークスイッチやメディアコンバーター(光ファイバー)との互換性あり、2または1×リダンダント

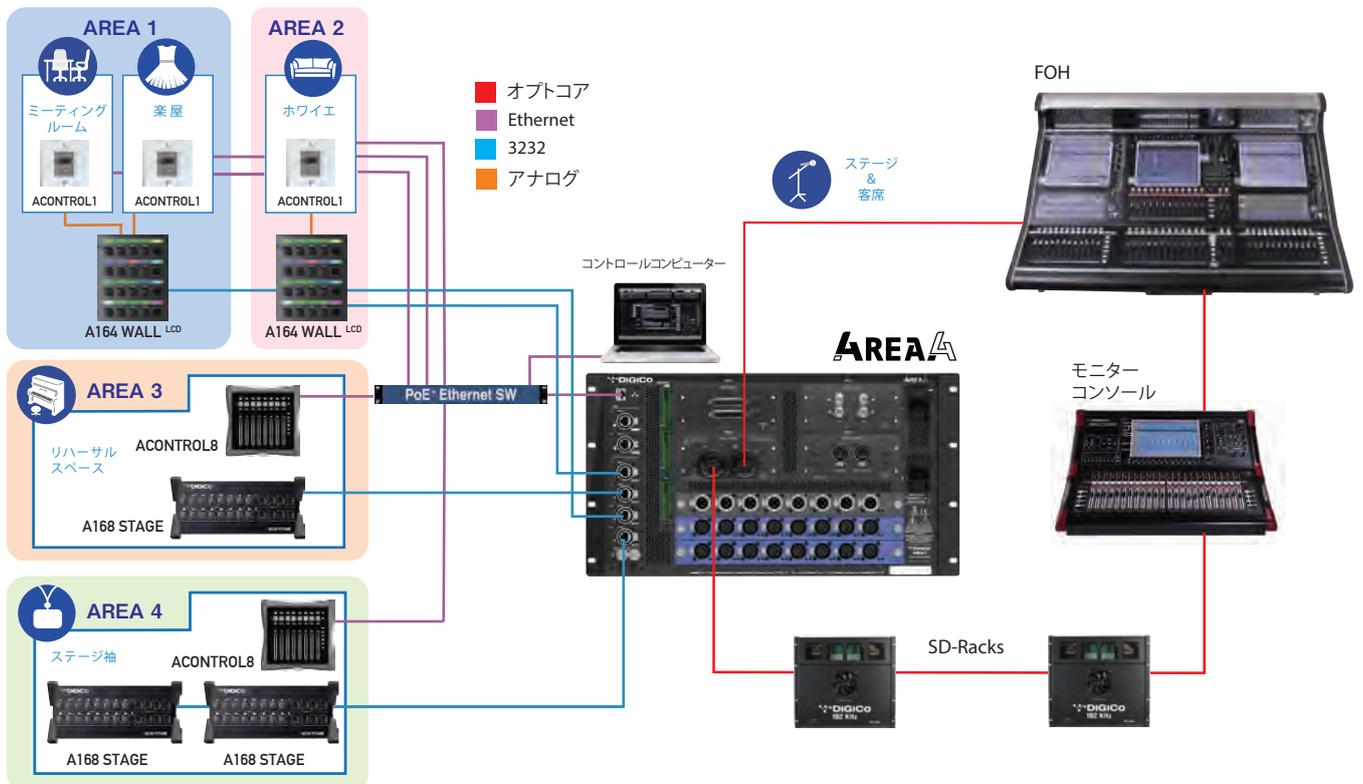
A3232ポート 4REA4オーディオネットワーク(100Mb/s)
レイヤー2のみ、高速Ethernetネットワーク、レイヤー2のネットワークスイッチやメディアコンバーター(光ファイバー)との互換性あり、4または2×リダンダント

**DMI カードスロット
最大64in/64out@96kHz**
DiGiCoのDMIカードを挿入するスロットカード。多種多様なカードから任意に選択。
・ Analog ・ AVIOM ・ AES
・ Waves ・ MAD1 ・ DANTE
(→カードの詳細は、P.34)

SD-Rack カードスロット
SD-Rackで使用できるカードを挿入するスロット。
(→カードの詳細は、P.26~27)

ワードクロック in/out A88 GPIO

■ ホール施設での使用例



各エリアそれぞれに、コールバックやエフェクターを搭載

● I/O 拡張ユニット

A164 WALL LCD

■A164D WALL LCD
■A164 WALL LCD
オープンブライズ
●ローカルエリア用固定型I/O拡張ユニット。壁や床などに埋め込んで使用。
●16マイク/ラインと4ラインアウト。
●A164D WALL LCDは、Dante対応モデル。

A88 GPIO
オープンブライズ
●リモートサードパーティ製ハードウェアの制御統合のための汎用I/Oインターフェイス。
●最大8系統のGPIOユニット。

リア

■A168D STAGE
■A168 STAGE
オープンブライズ
●ローカルエリア用ポータブル型I/O拡張ユニット。ポータブルとして必要な場所に設置可能。
●16マイク/ラインと8ラインアウト。
●A168D STAGEは、Dante対応モデル。

■ASTAR
オープンブライズ
●ネットワークングハブ。1本のケーブルでローカルエリアに接続し、4×32入力32出力を提供。
●2系統のリダンダントとしても使用可能。

● リモートコントローラー

■A CONTROL1
オープンブライズ
●ロータリー/スイッチコントローラー。
●US(Decora)サイズ。

■A CONTROL6
オープンブライズ
●6×ロータリー/12×スイッチコントローラー、6バンクセレクター、12×パネルキー搭載。

■A CONTROL8
オープンブライズ
●8×100mmムービングフェーダー、6×セレクター、12×パネルキー搭載。

DMIカード

DMIカードは、QuantumコンソールやSD12-96/S21/S31/4REA4の入出力拡張カードおよびOrange Boxのフォーマット変換カードとして使用します。

※ミキシングコンソールの機種やファームウェアのバージョンにより、使用できない場合があります。
ご購入前にご確認ください。

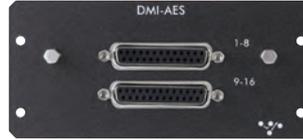
■ 入出力



①MOD-DMI-ADC
167,200円(税抜152,000円)
•アナログライン入力:D-Sub端子



②MOD-DMI-DAC
220,000円(税抜200,000円)
•アナログライン出力:D-Sub端子



③MOD-DMI-AES
204,600円(税抜186,000円)
•AES I/O:D-Sub端子



④MOD-DMI-MICPRE
206,800円(税抜188,000円)
•8chマイクプリアンプ:D-Sub端子

■ MADI接続



⑤MOD-DMI-MADI-B
167,200円(税抜152,000円)
•MADI:BNC端子



⑥MOD-DMI-MADI-C
167,200円(税抜152,000円)
•D2-Rack、D-Rack用:RJ45

■ A3232接続



⑦MOD-DMI-A3232
135,300円(税抜123,000円)
•A168 STAGE用。
各ポートは最大32のI/Oをサポートし、
合計64のI/Oチャンネル数が可能。

■ オートマイクミキシング



⑧MOD-DMI-AMM
167,200円(税抜152,000円)
•最大64chオートマッチング・マイク・ミキシング・カード

■ オプティカル接続



⑪MOD-DMI-OP-NC
592,900円(税抜539,000円)
•オプティカル:OpticalCon端子

⑫MOD-DMI-OP-NCS
744,700円(税抜677,000円)
•オプティカル:OpticalCon端子、
シングルモード仕様

⑨MOD-DMI-OPTO
910,800円(税抜828,000円)
•オプティカル:HMA端子

⑬MOD-DMI-OP-ST
532,400円(税抜484,000円)
•オプティカル:ST端子

⑩MOD-DMI-OPTO-S
1,210,000円(税抜1,100,000円)
•オプティカル:HMA端子、シングルモード仕様

⑭MOD-DMI-OP-STs
684,200円(税抜622,000円)
•オプティカル:ST端子、シングルモード仕様

■ DANTE接続



⑮MOD-DMI-DANTE
231,000円(税抜210,000円)
•DANTE用
•64in 64out@48kHz
32in 32out@96kHz



⑯MOD-DMI-DANTE2
253,000円(税抜230,000円)
•DANTE用
•64in 64out@48kHz/96kHz

■ 外部機器接続専用



⑰MOD-DMI-KLANG
1,056,000円(税抜960,000円)
•KLANGインターフェイスカード



⑱MOD-DMI-AVIOM
204,600円(税抜186,000円)
•AVIOM用



⑲MOD-DMI-WAVES
240,900円(税抜219,000円)
•WAVES SoundGrid用



⑳MOD-DMI-HYDRA 2
684,200円(税抜622,000円)
•CALREC ネットワーク用



㉑MOD-DMI-ME
187,000円(税抜170,000円)
•Allen & Heathインターフェイスカード
(ME-1とME-500に対応)

Orange Box 2U オープンブライス

多様なカードを用意しており、
カードの差し替えで任意のフォーマットに変換可能。



- 2つのスロットに任意のDMIカードを差し込み、様々なフォーマットに変換可能。
- DMI (DiGiCo Multichannel Interface) カードは、18種類。QuantumコンソールやSD12-96、S21、S31、4REA4の入出力拡張カードとしても使用できます。
- 予備電源を標準で装備。
- バンドルパッケージ ※価格はすべてオープンブライス
 - Orange Box Bundle 1
Orange Box×2、MOD-DMI-MADI-B×2、MOD-DMI-DANTE×2
 - Orange Box Bundle 2
Orange Box×2、MOD-DMI-MADI-C×2、MOD-DMI-DANTE×2



Orange Boxの使用例



ライブ録音やプレイバック音源用などの機器をオプティカルリダンダントループを使用したDiGiCoコンソールのシステム内に入出力させたい場合には、Orange BoxにMOD-DMI-OPTOなどのオプティカルDMIカードを装着し、DiGiCoコンソールのオプティカルリダンダントループ内に接続します。

もう1つのスロットにMADIやDANTEなど接続したい機器の規格に合わせたカードを挿入すれば、システム内のSD-Rackなどの入出力数に影響せず、シンプルな構成でシステムに融合できます。

■ DMIカード一覧表

	Quantum 7/5 338/225	SD12-96	S21S31	4REA4	ORANGE BOX
① MOD-DMI-ADC	○	○	○	○	○
② MOD-DMI-DAC	○	○	○	○	○
③ MOD-DMI-AES	○	○	○	○	○
④ MOD-DMI-MICPRE	○	○	○	○	×
⑤ MOD-DMI-MADI-B	○	○	○	○	○
⑥ MOD-DMI-MADI-C	○	○	○	○	○
⑦ MOD-DMI-A3232	×	×	○	×	×
⑧ MOD-DMI-AMM	○	○	○	×	×
⑨ MOD-DMI-OPTO	×	×	×	○	○
⑩ MOD-DMI-OPTO-S	×	×	×	○	○
⑪ MOD-DMI-OP-NC	×	×	×	○	○
⑫ MOD-DMI-OP-NC-S	×	×	×	○	○
⑬ MOD-DMI-OP-ST	×	×	×	○	○
⑭ MOD-DMI-OP-ST-S	×	×	×	○	○
⑮ MOD-DMI-DANTE	○	○	○	○	○
⑯ MOD-DMI-DANTE2	○	○	○	○	○
⑰ MOD-DMI-KLANG	○	○	○	×	○
⑱ MOD-DMI-AVIOM	○	○	○	○	○
⑲ MOD-DMI-WAVES	○	○	○	○	○
⑳ MOD-DMI-HYDRA2	○	○	○	×	○
㉑ MOD-DMI-ME	○	○	○	×	○

※詳細は、お問い合わせください。

Little Red Box ハーフラック オープンブライズ



■ コネクターの違うコンソールとラックの接続を可能にし、2台のコンソール間でラックに入力された信号の共有ができるインターフェースです。

対象ラック：すべてのラック 対象コンソール：SD9、SD11i



OPTION オプション

■ MOD-LB-2U：オープンブライズ

ラックマウントパネル。Little Red Box/Little Blue Boxを2台マウント可能。

Little Blue Box ハーフラック オープンブライズ



■ D-Rackに入力された信号をコネクターの違うコンソール間で共有できるインターフェースです。

対象ラック：D-Rack 対象コンソール：SDシリーズ全モデル



OPTION オプション

■ MOD-LB-2U：オープンブライズ

ラックマウントパネル。Little Red Box/Little Blue Boxを2台マウント可能。

APPLICATION アプリケーション例

■ 一方のコンソールを「Full Connect」にすると、Full Connectにしたコンソールでゲインや出力のコントロールができます。もう一方のコンソールは入力に関して「Receive Only」になります。ゲイントラッキング機能も使用できます。

※以下は全て、48kHz運用時の例です。

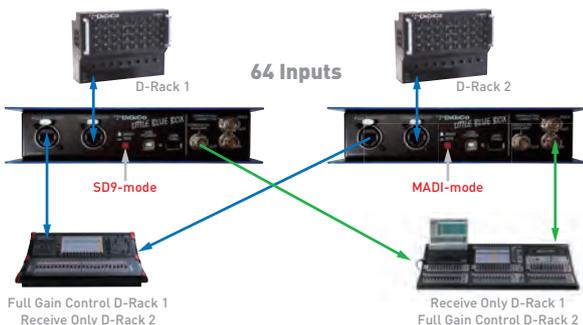
1 SD 11iとSD 9が1台のD-Rackの入力信号を共有



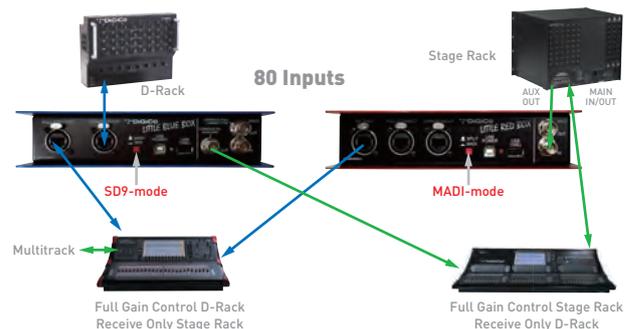
2 2台のLittle Red Boxを使って、2台のSD 9が2台のステージラックの入力信号を共有



3 2台のLittle Blue Boxを使って、SD 9とSD 8で2台のD-Rackの入力信号を共有



4 Little Blue BoxとLittle Red Boxを1台ずつ使い、SD 9とSD 10でD-Rackとステージラックの入力信号を共有



Purple Box 1U オープンブライズ

PB-HMA HMA端子

PB-NC OpticalCon端子

PB-ST ST端子

CAT5/MADIをOpticalにコンバート。

■ Purple Boxは、CAT5/MADIをオプティカルにコンバートし、コンソールとラック間の距離を延長します。1台に2系統を搭載。光ケーブルのシングルモードとマルチモードを用意しており、HMA、OpticalCon、STに対応。マルチモードケーブルの場合は最大で600m、シングルモードの場合は数キロの延長が可能(2kmまで実証済み)。

■ 予備電源を標準で装備。



APPLICATION アプリケーション例



UB MADI オープンブライズ

MADIをUSBに変換するオーディオインターフェース。



- USB2.0を使用してMADIの入出力をPCに取り込む、シンプルな接続を実現。MADIケーブルと付属のUSBケーブルの簡単な装備だけでPCL録音やプレイバックを容易に行えます。
- “ステルス・デジタルプロセッシング”(P.04)を使用した圧倒的な処理能力によるローレイテンシーを実現。
- 入出力それぞれ48ch、計96chの同時取り込みが可能。
- UB MADIのデジタル伝送はUSBのデータクロックに依存せず、ジッターの発生を抑えた高い安定性を誇ります。
- Intel® Core™ Duoあるいはそれ以上のCPUを備えたすべてのWindowsあるいはMacと互換性を持っており、AES10に準拠したMADI以外にも同軸のAES3(AES/EBU)のステレオにも対応。
- 一度ドライバーをPCにインストールすればシンプルなプラグアンドプレイのデバイスとなり、自動的にMADIフォーマットとクロックを検知。
- PC電源を入れたまま抜き差し可能なホットプラグ。
- バスパワー駆動。
- W56×H105×D25mm、124g

推奨OS(下限条件)

●Microsoft Windows 7(32bitまたは64bit) ●Apple OS X Mountain Lion(10.8またはそれ以降)

推奨ハードウェア

●2GB RAM、Intel Core 2 Duo 2GHz CPU 同等またはそれ以上。UB MADIは自動的に入力フォーマットを検知し選択します。 ●24bit 48kHz AES-10 MADI(32、56、57、64チャンネルフレームサイズ) ●24bit 48kHz AES-3 Audio ●48kHz Word Clock(フレイバックオンリー時にUB MADIを同期させます)。ASIOやCoreAudioに準拠するドライバー/アプリケーションが別途必要です。

Immersive In-Ear Mixing/Personal Monitoring

IEMで使用するために特別に設計されたプロ用モニタリングシステムで、個々のミュージシャンに自然で立体的なサウンドを提供。

KLANG:technologiesの3Dパーソナルモニター・ミキシングシステムは、音像定位を設定できる画期的なシステムです。前後左右だけでなく、高さの上下関係も簡単な操作で直感的に操作可能。ステレオという妥協があったインイヤーマニターとは一線を画する高品位なモニタリングシステムです。透明感のある音質はもちろん、奥行きのある自然なサウンドを提供できるので、ミュージシャンは不安を感じることなく自身のパフォーマンスに集中できます。

KLANG
TECHNOLOGIES



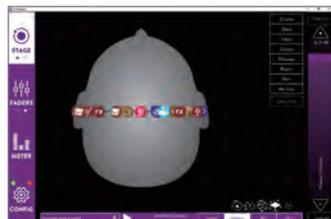
3Dモード

画面の頭の周囲に現れたリング上に楽器を配置します。KLANG独自の3Dオーディオエンジンで処理され、左右だけではなく前後にも配置可能。

app

ダウンロードフリー

- iOS、Android、Windows、Macで設定操作が可能なリモートコントロール・アプリケーションソフトウェア。OSCまたはMIDI MCUを介してfabrikとvierを制御。
- フェーダー操作やルーティング設定ができるほか、iOS、Androidでは、デモモードでの動作が可能。
- Wi-FiまたはLAN接続。
- すべてのミックスの管理もパーソナル用のミックスも可能。
- イマーシブ・ミキシングにより、すべての楽器を直感的に配置。



ステレオモード

楽器は耳の間にレイアウトされています。



チャンネルフェーダー

フェーダーハンドルを上げ下げすることでフェーダーのボリュームを増減。チャンネル同士のレベルのバランスを保つつ全体のレベルを増減させます。0.5dBステップ。



グループバランス

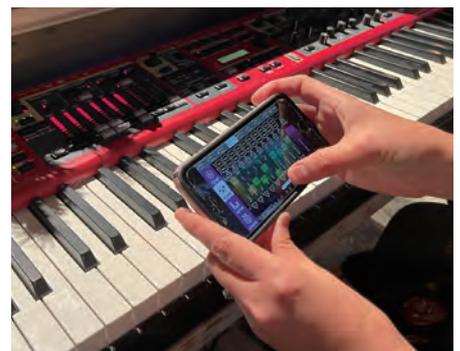
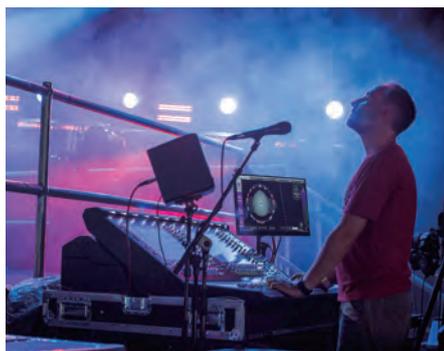
チャンネルフェーダーとは対照的に、グループ全体の絶対レベルを直接変更しません。例えば、ギターグループの+をクリックすると、ギターの音量を少し上げると同時に残りの音量を下げるため、全体の音量は同じです。



3Dモード/Height

音源を頭の周囲だけでなく上下にも動かすことができます。この画面は、地図のように2Dで展開しており、垂直線は頭の周りの360°の軌道を示し、中央の線が前面、左外側が背面です。中央の水平線が目の高さです。

▼使用例



● Immersive In-Ear Mixing

fabrik (2U) オープンブライス

fabrik-MADI (2U) オープンブライス

- バイノーラルテクノロジーでモニタリングソリューションの中核を担うモニタリング・ミキシングプロセッサ。
- 3Dモードでは、1台で最大8人に個別のイマーシブサウンドを送信可能。パーソナルモニターで使用する場合には、最大16人への送信が可能。デジチェーンも容易なので、台数を増やすだけでそれ以上の多人数にも対応。
- Dante、AES67、ADATに対応。fabrik-MADIには、MADI接続を可能にするBNCコネクタを装備。
- Danteネットワークを使用して、リダントを組むことが可能。



fabrik-MADIのリアパネル

vier (1U) オープンブライス

- バイノーラルテクノロジーでリアルなイマーシブサウンドを実現するモニタリング・ミキシングプロセッサ。
- 3Dモードでは、1台で最大5人に個別のイマーシブサウンドを送信可能。パーソナルモニターで使用する場合には、最大10人への送信が可能。デジチェーンも容易なので、fabrikと組み合わせたり、台数を増やすことでそれ以上の多人数にも対応。
- 低インピーダンスイヤホンに対応可能なステレオヘッドホンジャックを装備。
- DanteやADATに互換性のあるデジタル入出力に対応。



vokal (1U) オープンブライス

- パワフルな超低遅延FPGAコアをベースにした、ハイエンドのイマーシブ・インイヤ・ミキシングプロセッサ。
- 96kHz標準の高音質で、バイノーラル技術による自然なサウンドを最大12人に提供。デジチェーンも容易なので、fabrikと組み合わせたり、台数を増やすことでそれ以上の多人数にも対応。
- 入出力のすべてに革新的なRoot-Intensity EQを搭載。
- ミュージシャンは64のDanteとMADI入力から最大24のモノラルまたはステレオチャンネルを選択可能。



konductor (3U) オープンブライス
近日発売予定

- 128入力を96kHzの高音質で最大16人へ送信可能。
- DMIスロットを3つ装備。異なるフォーマット間の変換を可能にし、容易に既存のシステムに編入。また、192×192のオーディオ・ネットワークルーターを内蔵しており、イマーシブミックスのエンジン間を自由にルーティング可能。
- レイテンシーが0.25msという驚異的な音響処理能力を実現。
- KLANG:quelleと同じスタジオグレードのヘッドホンアンプ搭載。
- 7インチカラータッチディスプレイを搭載し、ミックスコントロール、オーディオセットアップ、ルーティング、モニタリングメーターを直接操作することが可能。
- リダント電源装備。



Personal Monitoring

kontroller

オープンブライズ

イマーシブサウンドの素早い設定を可能にする
パーソナルモニター用ハードウェア・コントローラー

- 直感的なインターフェイスにより、イマーシブ・ミキシングを素早くコントロール。従来のCUEボックスのような操作感でフルコントロール可能。
- チャンネル名を表示する8つのディスプレイは色分けが可能。視認性に優れており、それぞれのディスプレイに対応した8つのプッシュ式ロータリーエンコーダーで素早くアクセス。DCAグループミキシングとフル・シングルチャンネルコントロールが可能。
- 96kHz標準の高音質で、スタジオグレードのヘッドホンアンプとともに、インイヤーマニターやハイインピーダンスのヘッドホンにクリアなサウンドを提供。
- 完璧な没入感を得るために、バイノーラルのトゥルーアンビエントマイクをユニット側面に内蔵。
- クリック用トラックやスマートフォンなどの携帯端末からの再生のために、ステレオAUX入力も装備。
- ミックスはDanteネットワークに送り返したり、アンビエントマイクやAUX入力を他のミュージシャンと共有することも可能。
- モニター出力やButtKicker®用の専用バランス出力も装備。
- 既存のKLANG イマーシブ・インイヤーマニシングプロセッサのすべてと互換性あり。
- ミュージシャンはkontrollerですべての機能をコントロール可能。エンジニアはappやDiGiCoのSDシリーズ、Quantumシリーズのコンソールですべてのミックスを確認、コントロール可能。
※DiGiCoコンソールにDMI-KLANGカードの装填が必要。
- kontrollerはスタンドアロンとしての使用はもちろん、裏面のねじ穴を利用してマイクスタンドにマウント可能。ミュージシャンの近くに設置することができます。
- Quantum225 with kontroller DiGiCoのQuantum 225には、kontrollerをマウントできる金具もオプションで用意されており、容易にイマーシブコントロールセクションを構築可能。



3.5mmヘッドホン出力



アンビエントマイク



裏面



KLANG:Kontrollerを取り付けたQuantum 225

quelle 19

1U

オープンブライズ



自然で直感的な音の定位を
クリアなサウンドで提供するヘッドホンアンプ付
8チャンネル Danteブレイクアウトボックス。

- 4ステレオのヘッドホン出力が付いたDanteの8チャンネルXLRラインレベルブレイクアウトボックス。
- 低インピーダンスイヤホンに適したプレミアムコンバーターを搭載。歪みのない、クリスタルクリアなサウンドを提供。
- PoEの提供とリダンダントに備えるための内部電源を搭載。
- レイテンシーもなく、力強い出力とヘッドホンサウンドが求められるスタジオやツアリングのリハーサルに最適。

quelle

オープンブライズ



コンパクトなシャーシのヘッドホンアンプ。

- 4ステレオヘッドホンアンプ。
- 低インピーダンスイヤホンに適したプレミアムコンバーターを搭載。歪みのない、クリスタルクリアなサウンドを提供。
- コンパクトなシャーシで高品位なサウンドを提供。
- PoEにも対応。

迅速なセットアップでサウンドチェックを円滑に。 シンプルでコストパフォーマンスの高い パーソナル・モニタリングシステム。

ALLEN&HEATHの「MEパーソナル・ミキシングシステム」は、ミュージシャンが自分のモニターミックスをコントロールできるシステムです。それぞれに最適な設定が可能で、操作は直感的かつエレガント。シンプルなコントロールと迅速なセットアップが可能な、信頼性の高いシステムです。

ALLEN&HEATH

ME PERSONAL MIXING SYSTEM

ME-1 オープンプライス

ME-500 オープンプライス

ME-U (2U) オープンプライス



40chパーソナルミキサー



16chパーソナルミキサー



パラレル接続用10ポートPoEモニターハブ

- レベルとパンコントロールを備えた40の入力
- 調光可能な有機ELスクリーンと16×バックライト付きアサインプルキー
- コンソールのバスを使用せずにME-1内でグループ化が可能
- レベル、パン、ミュート、キー・アサインをすべて保存し、ボタンを押すだけで呼び出しが可能。
- プリセットはUSBに保存して、任意のME-1ユニットで呼び出すことも可能。
- すべてのチャンネルとグループにカスタムネームを表示。
- マスター3バンドEQとリミッターを搭載
- MP3プレーヤー、クリップトラックなどのAUX入力を装備
- アンビエントマイク、シグナルジェネレーター搭載
- ヘッドホン出力 (TRS, ミニ)
- マイクスタンドブラケット、ヘッドホンハンガー付属
- 主電源またはPoE電源
- デイジーチェーンまたは標準のPoEイーサネットハブを使用



- レベルとパンコントロールを備えた16モノラル/16ステレオ入力
- マスター2バンドEQとリミッターを搭載
- ミキサーからアサインされた最初の16個のモノラル/ステレオチャンネル、およびミックスは、16個のセレクトキーに自動的に割り当て
- 8ユーザープリセット。レベル、パン、ミュート、キー・アサインをすべて保存し、ボタンを押すだけで呼び出しが可能。プリセットはUSBに保存でき、他のME-500へ簡単に転送可能。
- ヘッドホン出力 (TRS, ミニ)
- ソロ、ミュートキー
- 主電源またはPoE電源
- デイジーチェーンまたは標準のPoEイーサネットハブを使用
- マイクスタンドブラケットとヘッドホンハンガーは別売りです。

- ロッキング機能付きEtherconコネクタを10ポート搭載
- 各ポートからME-1またはME-500に電源と音声を供給。ユニットごとに別々の電源を使用する煩わしさを排除。
- 2つのハブをリンクしてポートを増設
- ツアリンググレードの高品質
- ラックマウント可能 (2U)
- ユニット名とIPアドレスをブラウザで設定し、チャンネル名を手動で入力可能
- オプションカードも用意することで、他社のデジタルコンソールとの接続も可能

※ME-1とME-500は既存のAviom® Pro 16システムとドロップインで交換でき、システムの拡張や旧型のパーソナルミキサーとの置き換えに使用できます。

OPTION Card オプションカード



■ M-MADI2-A:
オープンプライス

ME-U用MADIインターフェイスカード。48kHz対応。64MADI、2MADI I/O (BNC)、1BNCコネクタ (AUX BNC)。



■ M-DANTE:
オープンプライス

ME-U用DANTEインターフェイスカード。64×64入出力、48kHz対応、RJ45ポート (Control Network、DANTE Primary / Secondary)。

ME-1とME-500どちらを選ぶ？

似たような外見のME-1とME-500ですが、ユーザーやシチュエーションにより使い方が異なります。

チャンネル数が多くリハーサル時間が十分にあるショー、専属のアーティストが常駐する結婚式場や多目的ホールでは、ME-1を使用することで、エンジニアは各アーティストの好みやニーズを完璧に反映させて各ユニットを構成できます。

フェスティバルなどエンジニアとアーティストのサウンドチェックの時間が限られている場合、または予算が限られている場合やチャンネル数が少ない場合には、ME500がお勧めです。最小限の手間でショーを立ち上げることができます。



MEパーソナル・ミキシングシステムを使用するには、DMIスロット装備のDiGiCoコンソールに「MOD-DMI-ME」カードを挿入する必要があります。



MOD-DMI-ME
187,000円 (税抜170,000円)

Relationship based on cooperation

MGB

BNC端子

MGO

オプティカル端子 (SFP光カードリッジ)



同時運用最大128ch。
96kHzにも対応するMADI-SoundGridオーディオインターフェース。

- MADIに対応するデバイスをSoundGridに変換するインターフェース。CAT6ケーブルでコンピューターに接続することでMADIの信号へ直接アクセスが可能。
- 2系統のMADI I/Oからコンピューター上のDAWを接続することで、最大128chのレコーディングとプレイバックの同時運用が可能。
※128chの録音/再生(48kHz時)、64chの録音/再生(96kHz時)
- レイテンシー0.8msの高性能。
- ルーティングを簡潔にするうえ、汎用のギガビットスイッチを使用すれば2台のPCで同時にサウンドチェックとバックアップが可能。
- MADIに対応するデバイスとの接続
MGB：BNC端子 MGO：オプティカル端子 (SFP光カードリッジ)
- ASIOとCore Audioに準拠。



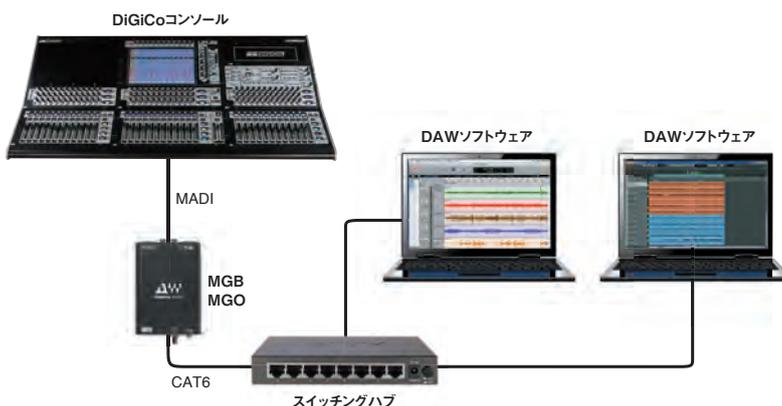
仕様	MGB	MGO
端子	MADIコアキシャル/O (BNC端子)	MADIオプティカル/O (SFP光カードリッジ)
対応サンプリングレート	44.1/48/88.2/96kHz	
同時使用可能チャンネル	112/128チャンネル/O@48kHz 56/64チャンネル/O@96kHz	
チャンネルモード	56ch/64ch	
ワイヤー構成	—	ダブルモード@48kHz シングルモード@96kHz
クロック同期	ワードクロック、MADI (Port 1 or 2)、SoundGrid (SoE)、インターナル	
ネットワーク端子	1×Ethernetポート (RJ45)	

APPLICATION アプリケーション例

■ マルチトラック録音/再生



■ バックアップが必要な時のマルチトラック録音/再生



“DiGiGrid”とは、DiGiCo社と世界最大のプラグイン・ディベロッパーであるWaves社が共同で立ち上げた新ブランドです。SoundGridに対応した新しいハードウェア製品を提供。革新的なオーディオ・インターフェースにより複数のDAWやデバイスに自由に接続。数百にのぼるプラグインの同時走行を可能にした高性能は、ライブだけでなくレコーディングにもおよび、高い品質と利便性をもたらします。

※DiGiGridの「MGB」「MGO」は、株式会社メディア・インテグレーションの取り扱いです。
株式会社メディア・インテグレーション：www.minet.jp

デジタルネットワークデバイス

DD2FR-FX

- オプティカルMADIデジタルオーディオ光伝送ユニット



デジタルネットワークデバイス

DD4MR-FX

- 同軸MADIデジタルオーディオ光伝送ユニット



デジタルネットワークデバイス

DD32R-FX

- AESデジタルオーディオ光伝送ユニット



16chコンバーターユニット

X6R-FX シリーズ

- アナログコンバーター全7機種。



自動パッチベイ

AutoRouter

AutoRouterは、DiGiCoの光伝送システムに対応し、リダンダント可能な「スター」接続を作る自動パッチベイ。デバイスの接続が切れたり電源が落ちると、自動的にループを閉じ、リダンダントを確立します。

DiGiCo & OPTOCORE Network



OPTOCOREは、オーディオ信号、ビデオ信号、制御データ、ワードクロックなどの長距離伝送を可能にする完全同期光ネットワークシステムです。様々なOPTOCORE製品を組み合わせることで、機器の配置・チャンネル数・伝送する信号の種類などフレキシブルに選択できます。

※OPTOCORE製品は、株式会社ATL-KYOEIの取り扱いです。
株式会社ATL-KYOEI : <http://www.atl.co.jp>

Waves アップグレードキット

オープンプライス



SuperRack

- DiGiCoコンソールには、オプションでWaves社のプラグインテクノロジー“Waves SoundGrid”に対応できるアップグレードキットを用意。専用のプロセッシングサーバーと接続し、Waves社の豊富なプラグインエフェクトを使用できます。
- プラグインをコントロールするアプリケーション“SuperRack SoundGrid”がインストールされたPCをコンソールのネットワークに接続すると、コンソール画面からプラグインをコントロールできます。
- Wavesのプラグインを使用するには、各DiGiCoコンソールに対応するアップグレードキットが必要です。

SD11i : WAVES-SD11	Quantum338	} DMIカード 「MOD-DMI-WAVES」 (P.34参照)
SD9 : WAVES-SD9	SD12-96	
SD8 : WAVES-SD8	Quantum225	
SD10 : WAVES-SD10	S21、S31	

※Quantum7とQuantum5は、標準でWavesポートを装備。
 ※Quantum338とQuantum225は、発注時にオプションでWavesポートを装備可能。

- Wavesアップグレードキットは、SoundGrid I/Oカード、CAT6ケーブル(2m)で構成されます。プロセッシングサーバー(SoundGrid Server)とプラグインは含まれません。
- 任意のSuperRackプラグインコントロールをQuantum/SD SeriesコンソールのTouch Turnコントローラーにアサインできるため、プラグインをサーフェイス上のTouch Turnからコントロール可能。



SoundGrid Network



Plugins

※株式会社メディア・インテグレーションの取り扱いです。 株式会社メディア・インテグレーション：www.wavesjapan.jp



C6 Multiband Compressor

C4で実証済みの優れた機能をベースに、2つのフローティングバンドとサイドチェーン機能を追加。



F6 Floating-Band Dynamic EQ

フルパラメトリック仕様の6つのフローティング・フィルター・バンド。各バンドには先進のダイナミックEQコントローラを搭載。



CLA-2A Compressor/Limiter

伝説的なエレクトロ・オプティカル(電気光学式)チューブコンプレッサーをモデリング。



H-Delay

フィルター処理からテンポ同期まで、直感的なインターフェースで素早いコントロールが可能。

H-Reverb

アナログとデジタル、両者の優れた点を結実させた「Hybrid Line」リバーブ。



GEQ

30 ISOバンドのグラフィック・イコライザー。英国製DNシリーズと同種のQフィルターを搭載。



SoundGrid サーバー

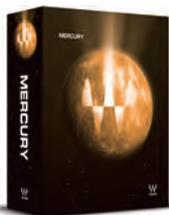
※株式会社メディア・インテグレーションにお問い合わせください。



負荷のかかるプラグイン処理をするSoundGrid専用のプロセッシングサーバー。Waves SoundGridプラグインのDSPを専用サーバーで行うことで安全性を高め、SRや中継現場で求められる低レイテンシーで音声処理が可能。

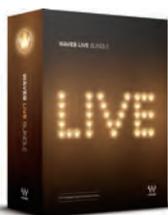
Plugin Bundle

※株式会社メディア・インテグレーションにお問い合わせください。



Mercury Bundle

Waves最大のバンドル。ほぼすべてのWavesプラグインが収録され、その数は140を数えます。



Live Bundle

数あるWavesプラグインの中から、ライブ・サウンドのために厳選された49のプラグインを収録。



Essential

EQ、コンプレッション、リバーブなど、ライブ・サウンドのためのプラグインを30以上収録。



CLA Classic Compressors

著名エンジニア Chris Lord-AlgeとWaves社が共同で、世界中で定番と呼ばれるコンプレッサー4機種をプラグイン化。

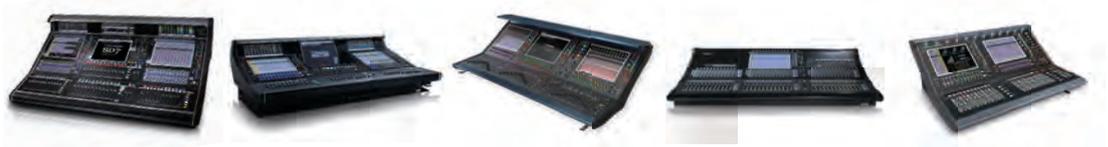


SoundGridは、Waves社が開発したイーサネットネットワーク環境上でオーディオ処理を可能にする画期的な技術です。標準のインテルCPUと1Gbpsイーサネットネットワークを使用し、多チャンネルのWavesオーディオを、非常に低いレイテンシーでライブ会場やリアルタイム処理を必要とする現場に提供します。



1992年、最初のオーディオプラグインを発表以来、めざましい成長を遂げ、現在では、世界中の多くのスタジオにスタンダードプラグインとして導入されています。これらのプラグインは、心理音響学技術に基づくWaves独自のDSPアルゴリズムを採用し、比類ない音質を実現しています。

Product Comparison



仕様

		Quantum 7	Quantum 5	Quantum338	SD10 Core2	SD12-96	
入出力性能	フェーダー数	38	37	38	37	24+2	
	サブフェーダー数	14	—				
	入力チャンネル	最大256chプロセッシング (入力チャンネル/AUX/GRP/ノロバスの総計)			128ch	144ch	96ch
	バス	最大128ch (AUX/GRPの総計)	最大128ch (AUX/GRP/LCR/5.1を含む マスター系/ノロバスの総計)	最大64ch (AUX/GRPの総計)	64ch	48ch	
	ソロバス	2(モノ/ステレオ/サラウンドより選択)、True Solo付き		2, True Solo付き	2(モノ/ステレオ/(サラウンド※1)より選択)		
	マトリクス	最大48×48	最大36×36	最大24×24		最大12×8	
	コントロールグループ	選択式 (VCA、ムービングフェーダー、ミュートグループ)×36			24	選択式 (VCA、ムービングフェーダー、 ミュートグループ)×24	選択式 (VCA、ムービングフェーダー、 ミュートグループ)×12
	イコライザー	48/バンドGEQ (±12dB)×48		32/バンドGEQ×24	32/バンドGEQ (±12dB)×24	32/バンドGEQ (±12dB)×16	
	内蔵エフェクター	48(+Spice Rack:16モノ/8ステレオ)	36(+Spice Rack:12モノ/6ステレオ)	ステレオエフェクター×24		ステレオエフェクター×12	
	ローカル I/O	マイク/ライン入力	12	8			
		ライン出力	12	8			
		AES/EBU 入出力※2	6	4			
	MADIインターフェース	4 (75ΩBNCコネクタ×16 リダント含む) ※リダントエンジンにも同数搭載	4 (75ΩBNCコネクタ×16 リダント含む)	3 (75ΩBNCコネクタ×12 リダント含む)	2 (75ΩBNCコネクタ×8 リダント含む)	2 (75ΩBNCコネクタ×4)	
	オプティカル (Optocore) インターフェース	2 ※リダントエンジンにも同数搭載	1		1 (仕様による)	オプション (2ループ)	
	MIDIインターフェース	In / Out / Thru					
	外部ディスプレイポート	DVI×2 (HDMIに対応するディスプレイをご使用ください)		Displayport×1		VGA DB-15 ミニメス (解像度1024×768)×1	DVI (HDMIに対応するディスプレイをご使用ください)
外部同期	ワードクロック、MADI、AES、オプティカル、Video			ワードクロック、MADI、AES、オプティカル	ワードクロック、MADI、AES、オプティカル	ワードクロック、MADI、AES、オプティカル	
USB2.0 ポート	3※リダントエンジンを含む	3	5※うち1つは、5Vのバスパワー専用	3	5		
GPI	通常16系統 (32系統まで拡張可能)						
GPO	通常16系統 (32系統まで拡張可能)						
ヘッドホン出力	標準フーンジャック×2、インピーダンス: 8~600Ω		標準フーンジャック×2、ミニジャック×2		標準フーンジャック×1、 インピーダンス: 8~600Ω	標準フーンジャック×1、ミニジャック×1	
ライト端子	—				XLR3: 1.2~12V×2	—	
音響特性	サンプリングレート	96/48kHz					
	レイテンシー	1.1ms (代表値: チャンネル入力→LRバス→ステージ出力@96kHz)	1ms (代表値: チャンネル入力→LRバス→ ステージ出力@96kHz)		1.1ms (代表値: チャンネル入力→LRバス→ステージ出力@96kHz)		
	内部プロセッシング	最大40bitフローティングポイント演算					
	AD/DA変換	24bit		32bit	24bit		
	周波数特性	20Hz~20kHz (±0.6dB)		20Hz~20kHz (±0.15dB)	20Hz~20kHz (±0.6dB)		
	THD+N	0.05%以下 (定格ゲイン、10dB入力@1kHz)		0.002%以下 (定格ゲイン、0dB入力@1kHz)	0.05%以下 (定格ゲイン、10dB入力@1kHz)		
	クロストーク	90dB以上 (40Hz~15kHz)		120dB以上 (40Hz~15kHz)	90dB以上 (40Hz~15kHz)		
	残留ノイズ	-90dBu以下 (代表値: 20Hz~20kHz)		-100dBu以下 (代表値: 20Hz~20kHz)	-90dBu以下 (代表値: 20Hz~20kHz)		
	マイク等価入力ノイズ	-126dB以上		-128dB以上	-126dB以上		
	最大出力レベル	+22dBu (標準仕様)					
	最大入力レベル	+22dBu (標準仕様)					
入力チャンネル/ AUX/グループ/ マトリクス	アナログゲイン (入力チャンネルのみ)	—			-20dB~+60dB	—	
	デジタルトリム	—			-40dB~+40dB	—	
	ディレイ	最大1.3秒		—	最大1.3秒		
	ローパス/ハイパスフィルター	20Hz~20kHz, 24dB/oct					
	インサート	2系統 (EQ/ダイナミクスのプリ/ポスト)					
	パラメトリックEQ	8/バンド		4/バンド	8/バンド	4/バンド	
	ダイナミックEQ	694ch	458ch	286ch	218ch	119ch	
	ダイナミクス	コンプレッサー、ゲート、ディエッサー、ダッカー					
	ソロバス	ソロバス1/ソロバス2/両方、オートソロ				ソロバス1/ソロバス2/両方	
	Nodal Processing	256	128	64	—	—	
	Mustard Processing	64	48	36	—	—	
最大ラック数	24 2ループ組む場合は38		22 2ループ組む場合は36	16	16 2ループ組む場合は30		
DMIスロット	4	2			—	2	
UB-MADI (サンプリングレート48kHz時)	48ch			—	48ch		
電源	内部電源×2 (AC100V、50/60Hz)						
消費電力	ピーク時	600W	635W	345W	300W	225W	
	起動時	650W	795W	315W	300W	200W	
寸法 (W×H×D)	1496×509×931mm	1465×458×838mm	1595×482×805mm	1398×285×818mm	1124×389×795mm		
質量	112kg	116kg	70kg	60kg	42kg		

※1. フロードキャストVer. (SD10B、SD9B、SD11B) のみの仕様 ※2. コネクター系統数。1コネクター系統あたり、2chの入出力の使用が可能。



SD8 Core2	Quantum225	SD9 Core2	SD11i Core2	S21	S31
37	25	24	12	20+1	30+1
—					
120ch	72ch	96ch	80ch	48ch (全チャンネルモノ/ステレオ切替可能)	
48ch	最大36ch (AUX/GRPの総計)	48ch	24ch	16ch (モノ/ステレオ+LRマスター)	
2 (モノ/ステレオ)	2, True Solo付き	2 (モノ/ステレオ/サラウンド※1)より選択		ステレオ×2	
最大16×16	最大12×12	最大12×8		最大10×8	
選択式 (VCA, ムービングフェーダー、ミューティンググループ)×24	12	選択式 (VCA, ムービングフェーダー、ミューティンググループ)×12	選択式 (VCA, ムービングフェーダー、ミューティンググループ)×8	10	
32バンドGEQ (±12dB)×24	32バンドGEQ×16	32バンドGEQ (±12dB)×16	32バンドGEQ (±12dB)×12	4バンドEQ (±18dB)	
ステレオエフェクター×16	ステレオエフェクター×12	ステレオエフェクター×12	ステレオエフェクター×8		
8		16		24	
8			12		
4	4 (8ch)	2	1	1	
2 (75Ω BNCコネクター×8 リダント含む)		1 (75Ω BNCコネクター×2) 1 (CAT5コネクター)		—	
1 (オプション)	1	1 (オプション)		—	
In / Out / Thru					
VGA DB-15 ミニメス (解像度1024×768)×1	DisplayPort	VGA DB-15 ミニメス (解像度1024×768)×1		DVI (HDMIに対応するディスプレイをご使用ください)	
ワードクロック, MADI, AES, オプティカル	ワードクロック, MADI, オプティカル	ワードクロック, MADI		ワードクロック, AES/EBU DMIカード経由の同期も可能 (カードの仕様による)	
3	5※うち1つは、5Vのバスパワー専用	3		—	
—	2	1/4インチジャック×2		1/4インチジャック×1	
—	2	1/4インチジャック×2		1/4インチジャック×1	
標準フオンジャック×1、 インピーダンス: 8~600Ω	標準フオンジャック×1、 ミニジャック×1	標準フオンジャック×1、 インピーダンス: 8~600Ω	標準フオンジャック×2、 インピーダンス: 8~600Ω	標準フオンジャック×1、ミニジャック×1	
XLR3: 1.2~12V×2	—	XLR3: 1.2~12V×2	XLR3: 1.2~12V×1	—	
96/48kHz					
2ms (代表値)	TBC	2ms (代表値)		1.1ms@96kHz, 2ms@48kHz	
最大40bitフローティングポイント演算					
24bit					
20Hz~20kHz (±0.6dB)	TBC	20Hz~20kHz (±0.6dB)			
0.05%以下 (定格ゲイン, 10dB入力@1kHz)	TBC	0.05%以下 (定格ゲイン, 10dB入力@1kHz)			
90dB以上 (40Hz~15kHz)	TBC	90dB以上 (40Hz~15kHz)			
-90dB以下 (代表値: 20Hz~20kHz)	TBC	-90dB以下 (代表値: 20Hz~20kHz)			
-126dB以上	TBC	-126dB以上			
+22dBu (標準仕様)	TBC	+22dBu (標準仕様)			
+22dBu (標準仕様)	TBC	+26dBu		+22dBu (標準仕様)	
-20dB~-+60dB		+10dB~-+60dB (-20dB PAD)		-20dB~-+60dB	
-40dB~-+40dB					
最大1.3秒	—	最大1.3秒		最大682ms	
20Hz~20kHz, 24dB/oct					
2系統 (EQ/ダイナミクスプリ/ポスト)				2系統 (EQ/ダイナミクスのプリ)	
4バンド				4バンド	
190ch	155ch	115ch		— (4ch対応予定)	
コンプレッサー、ゲート、ディエッサー、ダッカー	コンプレッサー、ゲート、ダッカー	コンプレッサー、ゲート、ディエッサー、ダッカー		コンプレッサー、ゲート、ダッカー	
ソロバス1/ソロバス2/両方、オートソロ				ソロバス1/ソロバス2/両方	
—	32	—		—	
—	24	—		—	
16	20 2ルーブリック含む場合は34	17	16	2 DMIスロットを2つ使用した場合	
—	2	—	—	2	
—	48ch	—	—	48ch (40flex)	
内部電源×2 (AC100V, 50/60Hz)			内部電源×1 (AC100V, 50/60Hz)		内部電源 (AC100V, 50/60Hz)
295W	175W	195W	175W	125W	135W
295W	180W	225W	195W	185W	195W
1347×254×811mm	1124×436×801mm	878×258×785mm	483×232×577mm	763×295×586mm	1023×295×586mm
71.3kg	43kg	36kg	22.2kg (アームレストなし)	19kg	25kg



HIBINO

<https://www.hibino-intersound.co.jp/>

ヒビノインターサウンド株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70

TEL : 03-5419-1560 FAX : 03-5419-1563

E-mail : info@hibino-intersound.co.jp

- 商品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。
- 価格には、配送や設置、使用済み機器の引き取りに掛かる費用は含まれておりません。
- 商品写真は、実際の商品と一部異なる場合があります。
- 掲載内容は発行時のもので、予告なく変更されることがあります。
変更により発生したいかなる損害に対しても、弊社は責任を負いかねます。
- 記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。